

令和3年度
袖ヶ浦市子育てアンケート
調査結果

—令和3年8月実施—

1. 調査目的

次世代育成支援行動計画の事業評価について、個別事業レベルの進捗状況（アウトプット）に加え、個別事業を束ねた施策レベル、計画レベルの成果の指標（アウトカム）も経年的に測定することで、利用者の視点に立った柔軟かつ総合的な子育て支援施策の取り組みを検討していくために実施したものである。

2. 調査概要

- (1) 調査対象 令和3年7月1日時点の住民基本台帳より抽出した、小学校在学生までの保護者4,808人から、令和2年度子育てアンケート（令和2年10月実施）の対象者（1,100人）を除外した後、無作為抽出した1,100人
- (2) 調査方法 以下の①、②いずれかの方法で回答
①郵送回答 返信用封筒により回答用紙を回収
②Web回答 配布文書にQRコードを載せ、Webフォーム上で回答
- (3) 調査時期 令和3年8月25日（水）～9月15日（水）
- (4) 地区別配布数

地区	昭和	長浦	根形	平岡	中富	計
配布数	455人	478人	52人	49人	66人	1,100人

3. 回収状況

回収数 521人（回答用紙での回答347人 Webフォーム上での回答174件）

回収率 47.4%

【参考】過去5年間の子育てアンケート調査

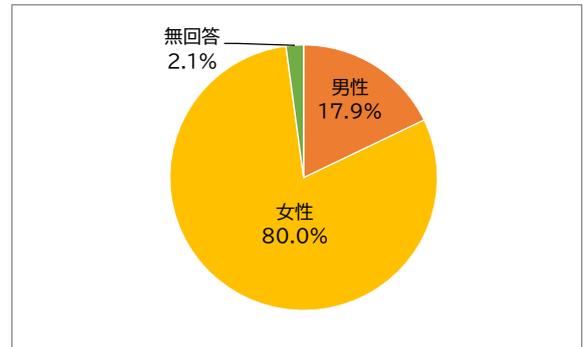
- ①平成28年7月1日～7月22日
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答481人（43.7%）
- ②平成29年6月1日～6月23日
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答566人（51.5%）
- ③平成30年6月1日～6月22日
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答575人（52.3%）
- ④令和元年5月20日～6月7日
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答527人（47.9%）
- ⑤令和2年10月1日～10月20日
・小学校在学生までの保護者 郵送配布1,100人、回答596人（54.2%）

4. 調査結果について

(1) 属性

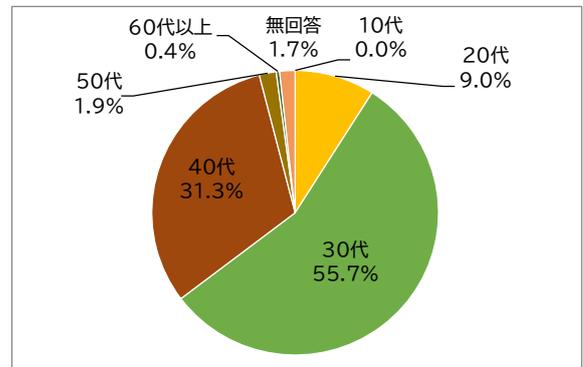
①性別…設問 1 - 1 : あなたの性別を教えてください。

男性	93人 (17.9%)
女性	417人 (80.0%)
無回答	11人 (2.1%)



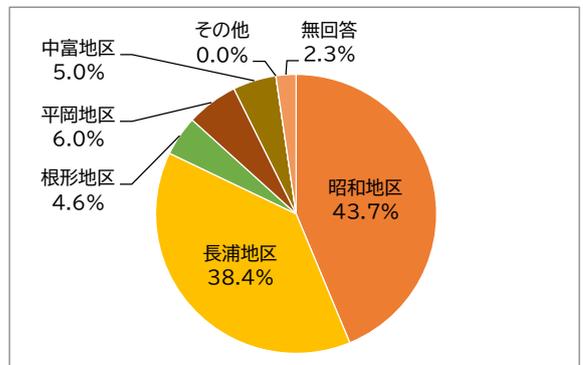
②年代…設問 1 - 2 : あなたの年代を教えてください。

10代	0人 (0.0%)
20代	47人 (9.0%)
30代	290人 (55.7%)
40代	163人 (31.3%)
50代	10人 (1.9%)
60代以上	2人 (0.4%)
無回答	9人 (1.7%)



③地区…設問 2 : あなたは、どちらの地区にお住まいですか。

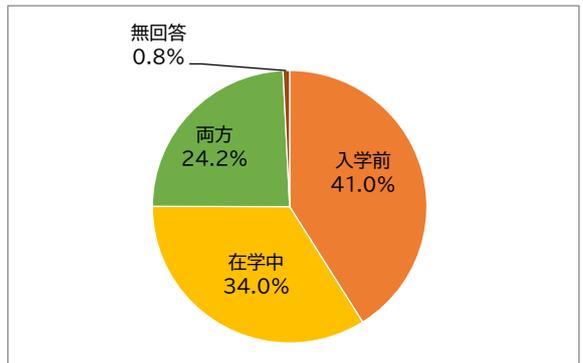
昭和地区	228人 (43.7%)
長浦地区	200人 (38.4%)
根形地区	24人 (4.6%)
平岡地区	31人 (6.0%)
中富地区	26人 (5.0%)
その他	0人 (0.0%)
無回答	12人 (2.3%)



④子の就学状況

設問 3 : あなたのお子さまは、現在、小学校入学前ですか。小学校在学中ですか。

入学前	214人 (41.0%)
在学中	177人 (34.0%)
両方	126人 (24.2%)
無回答	4人 (0.8%)



(2) 目指す姿に対する結果

①基本目標 1 地域における子育て支援の充実

目指す姿 保護者の育児の不安や負担が軽減され肯定感を持って子育てをしています。

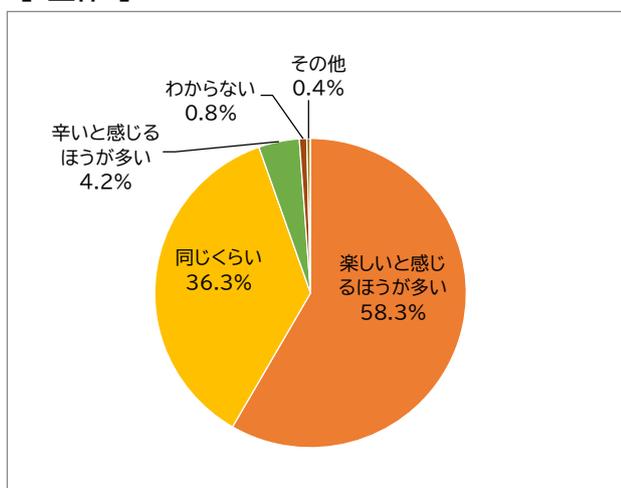
設問 4 : あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。

「楽しいと感じるほうが多い」の回答割合は男性で 69.9%、女性で 56.4%と 10%以上の差がある。

「辛いと感じるほうが多い」の回答 22 件のうち、19 件が女性からの回答と大半を占めている。また、「辛いと感じるほうが多い」の回答割合は世代が高くなるにつれて増加している。

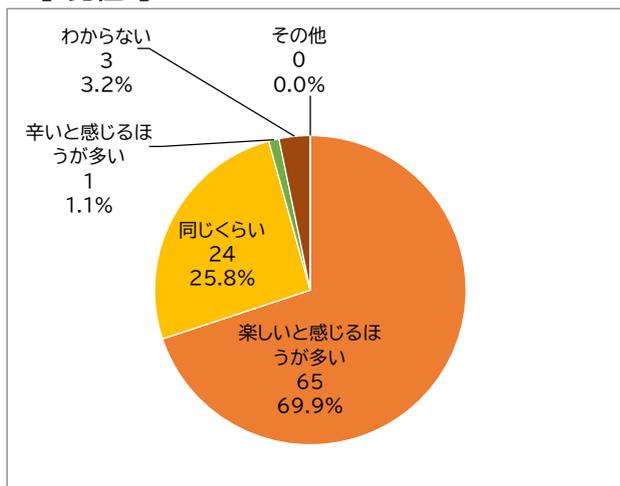
「楽しいと感じるほうが多い」の回答割合は年々減少傾向にあり、保護者の育児の不安や負担感は増加しつつあることが伺える。

[全体]

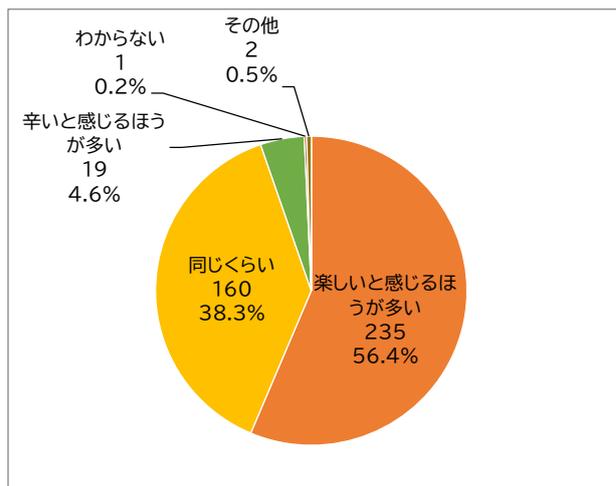


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	304	58.3%
同じくらい	189	36.3%
辛いと感じるほうが多い	22	4.2%
わからない	4	0.8%
その他	2	0.4%
計	521	100.0%

[男性]

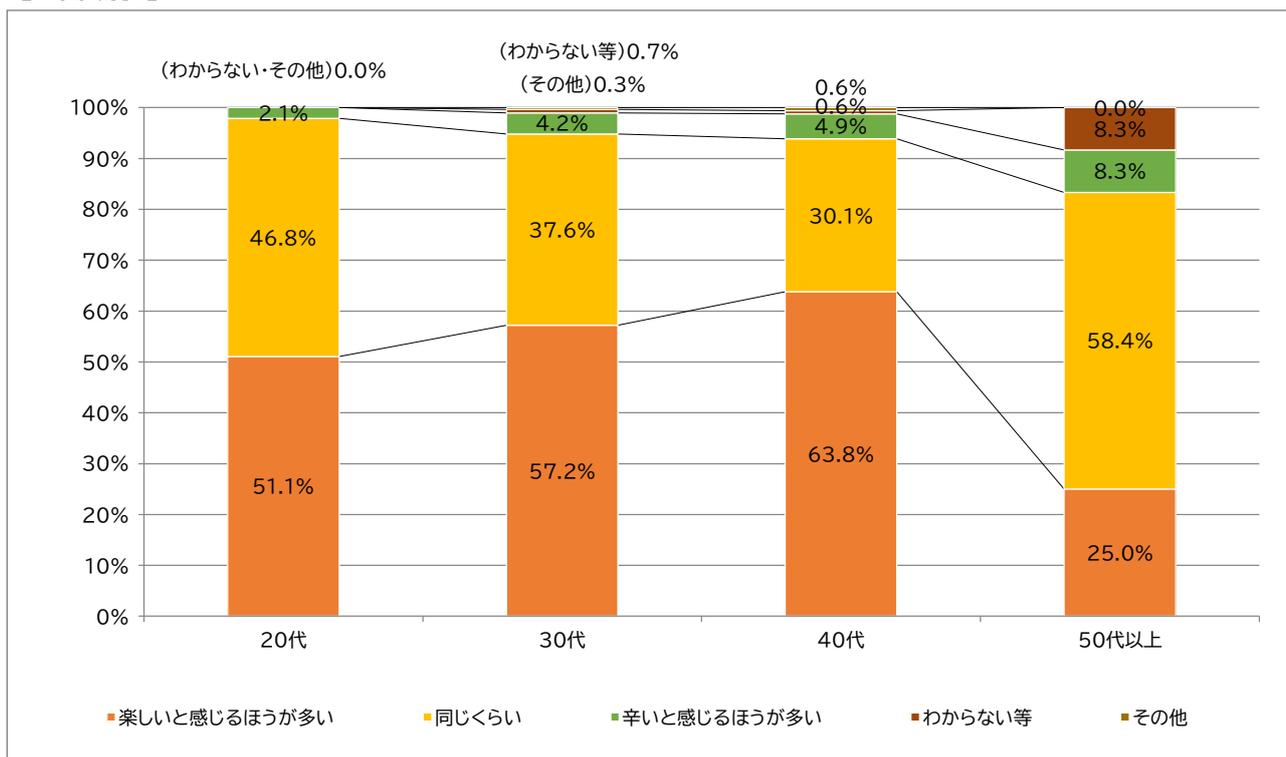


[女性]



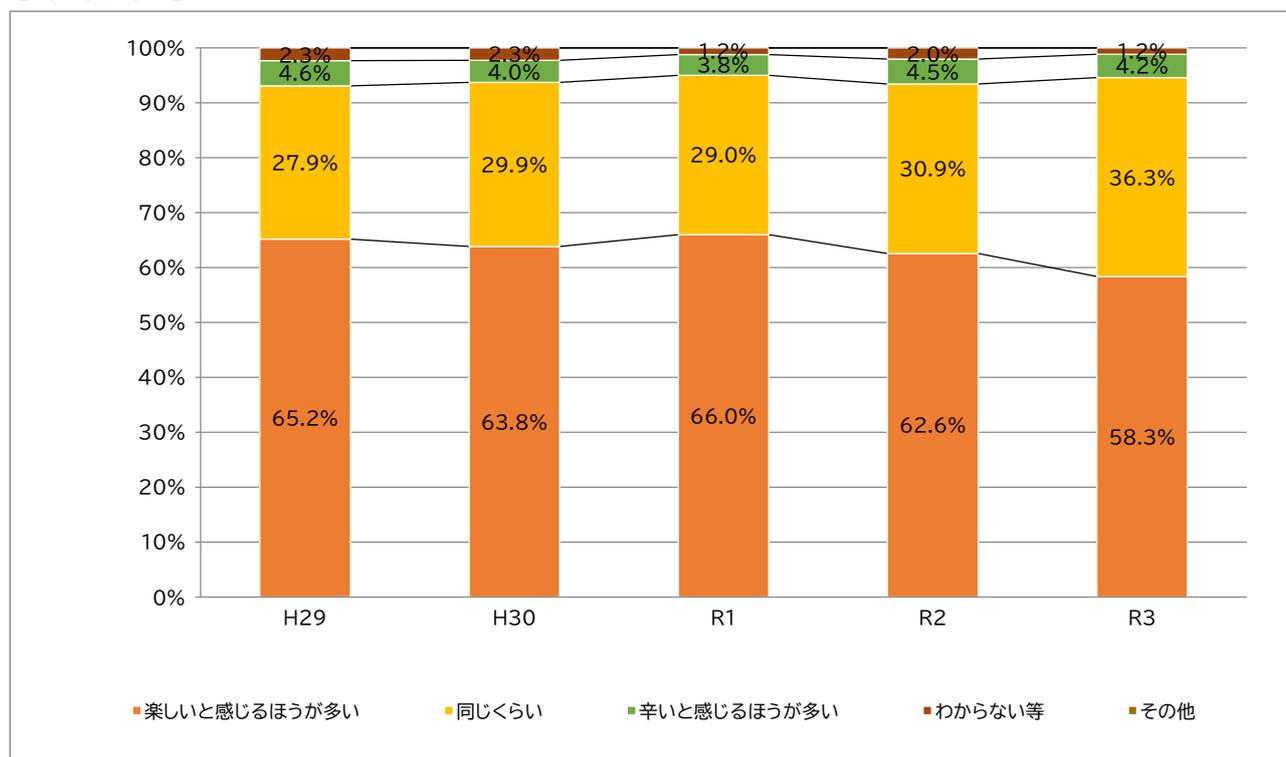
※男女別のグラフは性別無回答の 11 名の回答を含みません

[年代別]



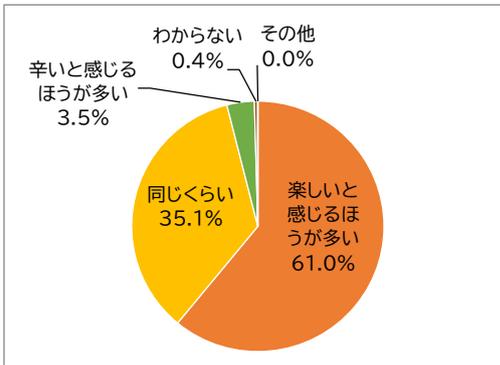
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



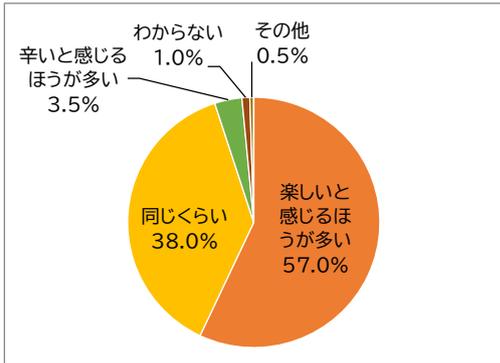
[地区別] ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



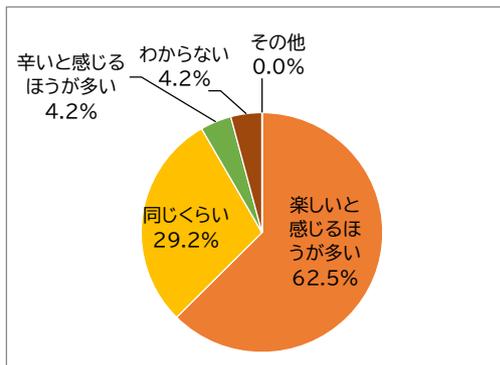
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	139	61.0%
同じくらい	80	35.1%
辛いと感じるほうが多い	8	3.5%
わからない	1	0.4%
その他	0	0.0%
計	228	100.0%

長浦地区



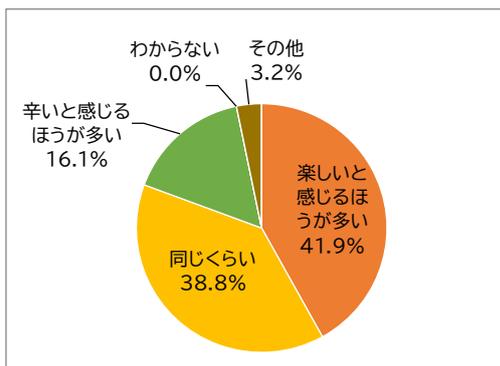
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	114	57.0%
同じくらい	76	38.0%
辛いと感じるほうが多い	7	3.5%
わからない	2	1.0%
その他	1	0.5%
計	200	100.0%

根形地区



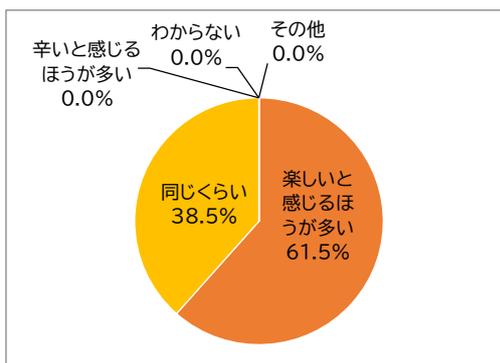
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	15	62.4%
同じくらい	7	29.2%
辛いと感じるほうが多い	1	4.2%
わからない	1	4.2%
その他	0	0.0%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	13	41.9%
同じくらい	12	38.8%
辛いと感じるほうが多い	5	16.1%
わからない	0	0.0%
その他	1	3.2%
計	31	100.0%

中富地区



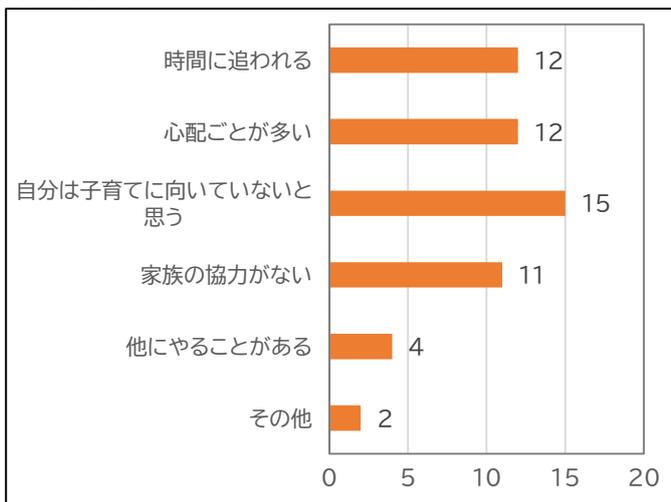
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
楽しいと感じるほうが多い	16	61.5%
同じくらい	10	38.5%
辛いと感じるほうが多い	0	0.0%
わからない	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	26	100.0%

設問4-2：上記（問4-1）で「○辛いと感じることが多い」と回答した方はあてはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

「家族の協力がない」の回答割合は19.6%と直近5年間で最も高く、昨年と比較すると11%以上増加している。

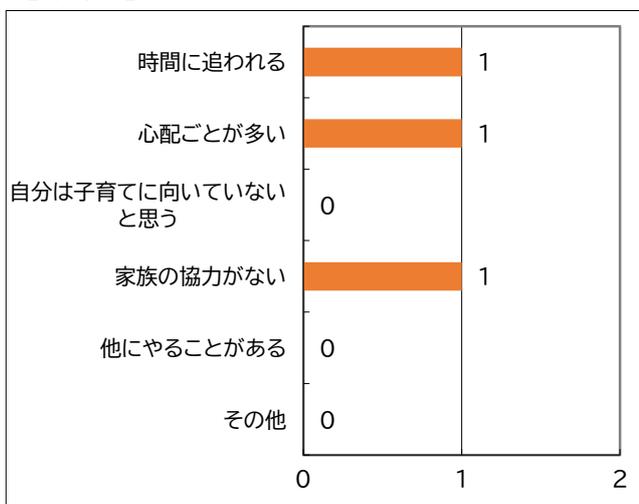
また、「自分は子育てに向いていないと思う」の回答が直近の2年間ではそれまでの1.5倍程度増加しており、最も割合が大きい項目となっている。

[全体]

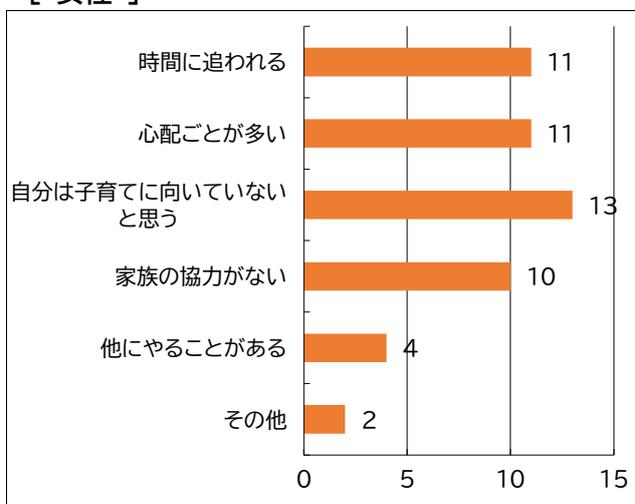


選択肢	令和3年8月	
	選択者 (人)	割合 (%)
※「辛いと感じる」 回答人数	※22	
時間に追われる	12	21.4%
心配ごとが多い	12	21.4%
自分は子育てに向いていないと思う	15	26.8%
家族の協力がない	11	19.6%
他にやることがある	4	7.2%
その他	2	3.6%

[男性]



[女性]



※男女別のグラフは本設問の回答者のうち性別無回答の2名の回答を含みません

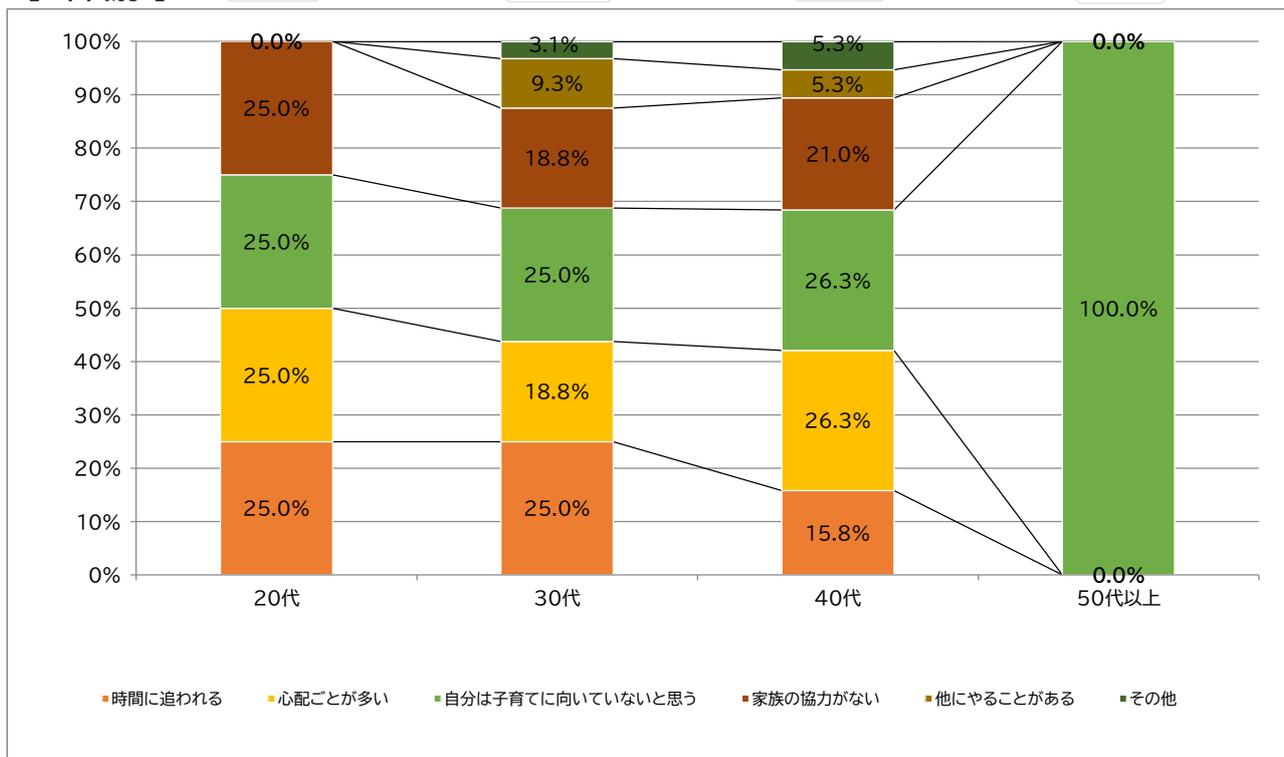
[年代別]

n=1人

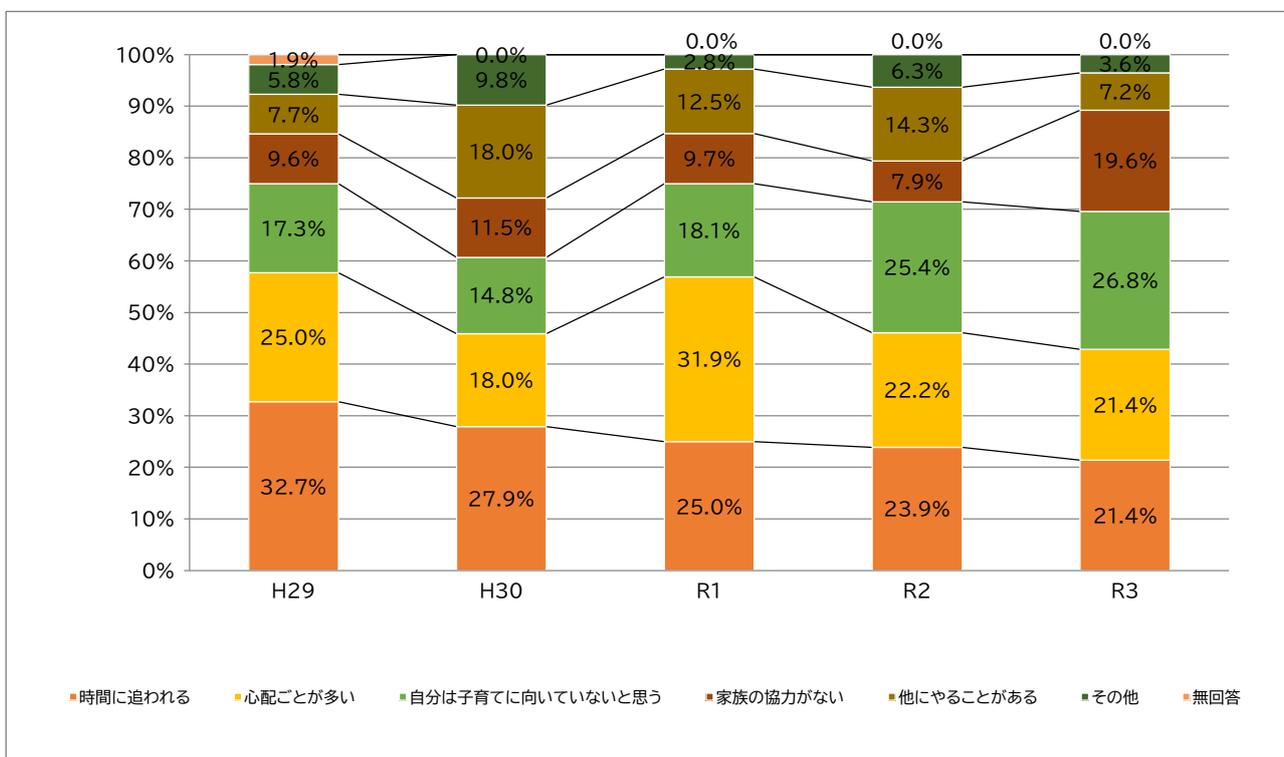
n=12人

n=8人

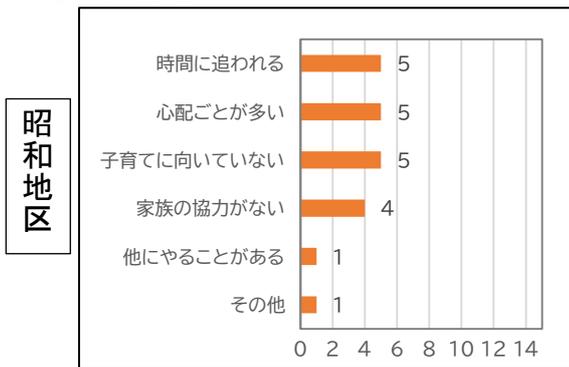
n=1人



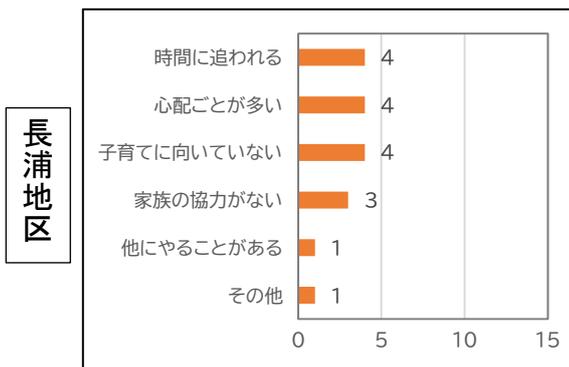
[経年変化]



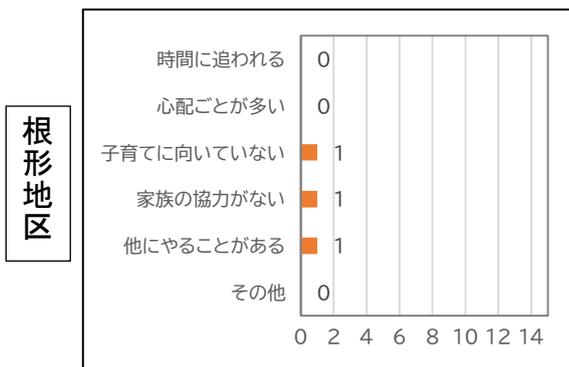
【 地区別 】 ※地区別のグラフは本設問回答者のうち地区無回答の1名の回答を含みません



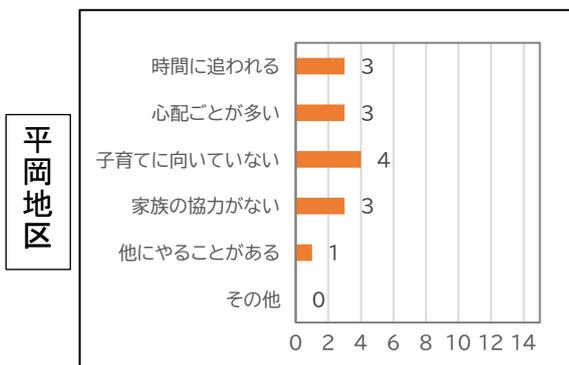
選択肢	選択者(人)	割合(%)
時間に追われる	5	23.8%
心配ごとが多い	5	23.8%
自分は子育てに向いていないと思う	5	23.8%
家族の協力がない	4	19.0%
他にやることもある	1	4.8%
その他	1	4.8%
計	21	100.0%



選択肢	選択者(人)	割合(%)
時間に追われる	4	21.4%
心配ごとが多い	4	21.4%
自分は子育てに向いていないと思う	4	26.8%
家族の協力がない	3	19.6%
他にやることもある	1	7.2%
その他	1	3.6%
計	17	100.0%



選択肢	選択者(人)	割合(%)
時間に追われる	0	0.0%
心配ごとが多い	0	0.0%
自分は子育てに向いていないと思う	1	33.4%
家族の協力がない	1	33.3%
他にやることもある	1	33.3%
その他	0	0.0%
計	3	100.0%



選択肢	選択者(人)	割合(%)
時間に追われる	3	21.4%
心配ごとが多い	3	21.4%
自分は子育てに向いていないと思う	4	28.6%
家族の協力がない	3	21.4%
他にやることもある	1	7.2%
その他	0	0.0%
計	14	100.0%

中富地区
中富地区の回答：0件。

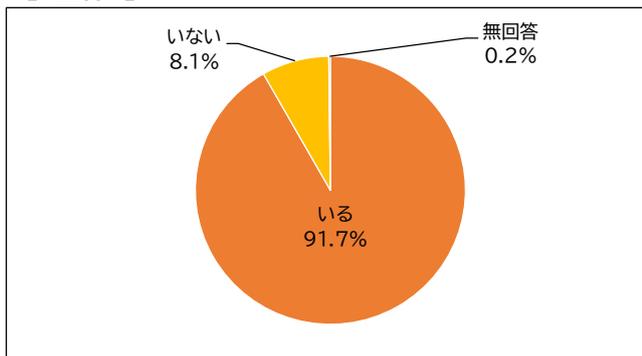
①基本目標1 地域における子育て支援

目指す姿 子育てが地域の人に支えられ、孤立感や子育てに対する不安が解消しています。

設問5：あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人がいますか。

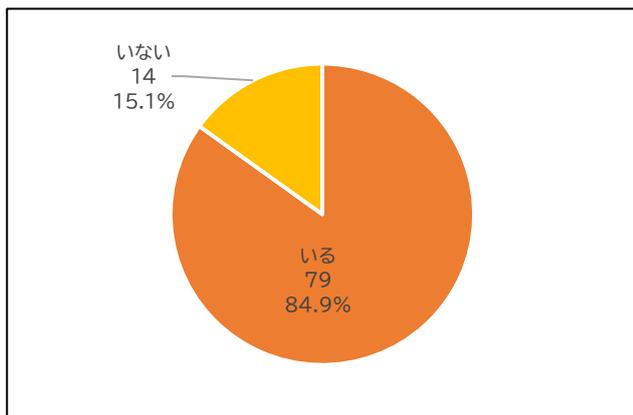
子育てについて相談できる人が「いる」と回答した方は毎年90%以上となっている。男女別で見ると、男性の「いない」の回答割合が女性の回答割合と比べ約9%多い。また、50代以上の母数が12人と少ないこともあるが、「いない」の回答が3人に1人と他の世代と比較し突出している。

[全体]

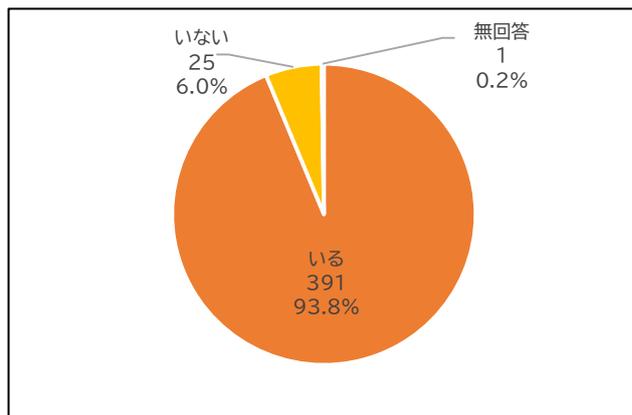


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	478	91.7%
いない	42	8.1%
無回答	1	0.2%
計	521	100.0%

[男性]

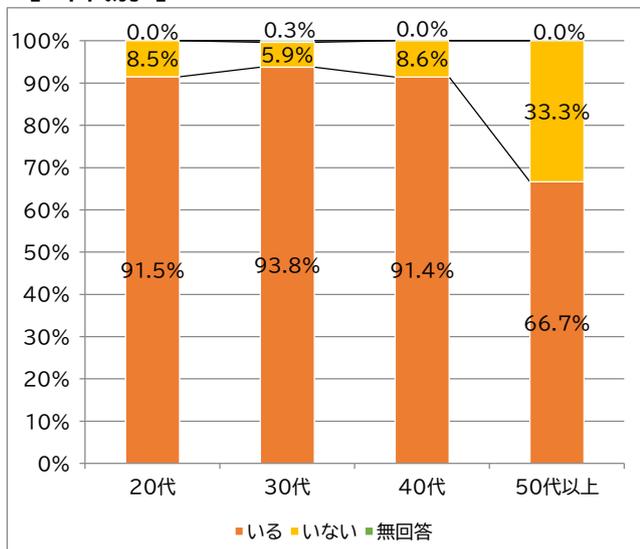


[女性]

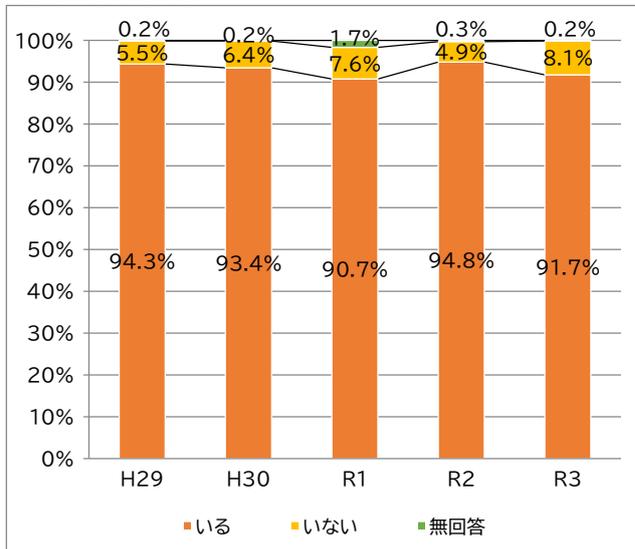


※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



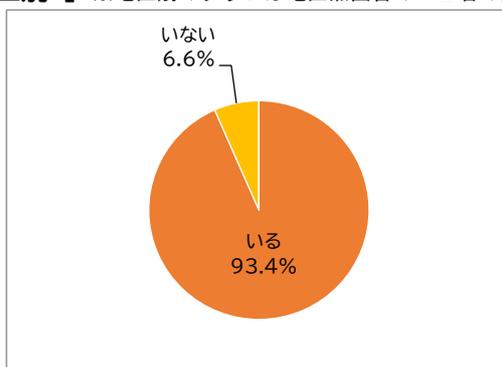
[経年変化]



※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

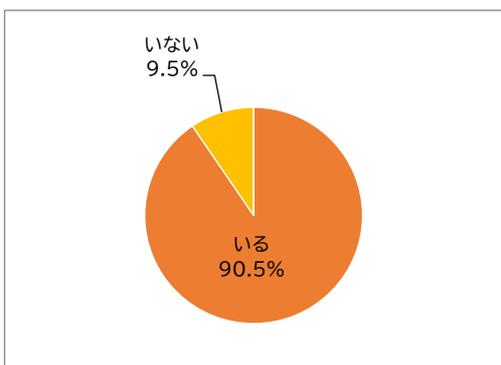
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



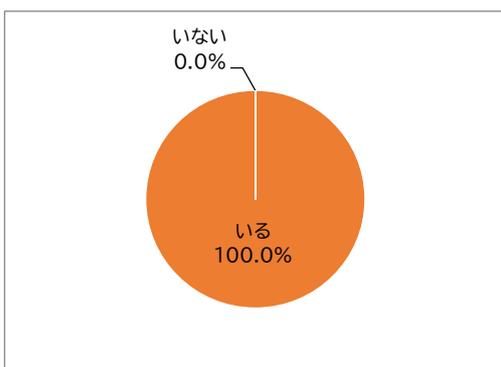
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	213	93.4%
いない	15	6.6%
計	228	100.0%

長浦地区



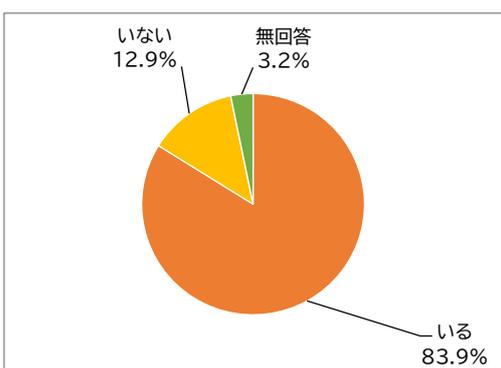
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	181	90.5%
いない	19	9.5%
計	200	100.0%

根形地区



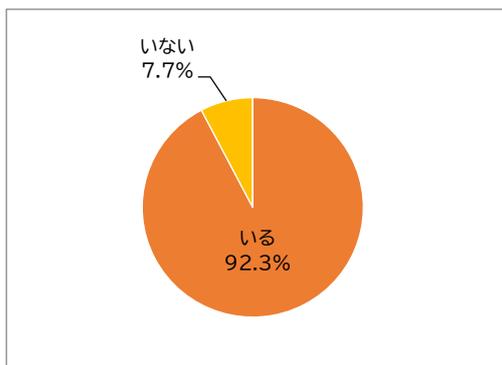
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	24	100.0%
いない	0	0.0%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	26	83.9%
いない	4	12.9%
無回答	1	3.2%
計	31	100.0%

中富地区



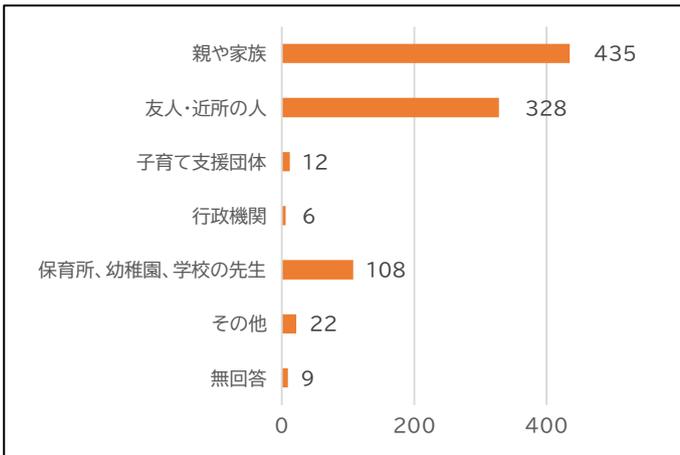
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
いる	24	92.3%
いない	2	7.7%
計	26	100.0%

設問5-2:「a いる」と回答した方は、あてはまるものすべてに○をつけてください。
(複数回答)

83.5%の方が気軽に相談できる方に「親や家族」と回答しており、63.0%の方が「友人・近所の人」と回答している。

男性は「親や家族」以外への回答割合が女性より低く、特に保育所、幼稚園、学校の先生は男性が10.0%に対して女性は24.8%と大きな差がある。

[全体]

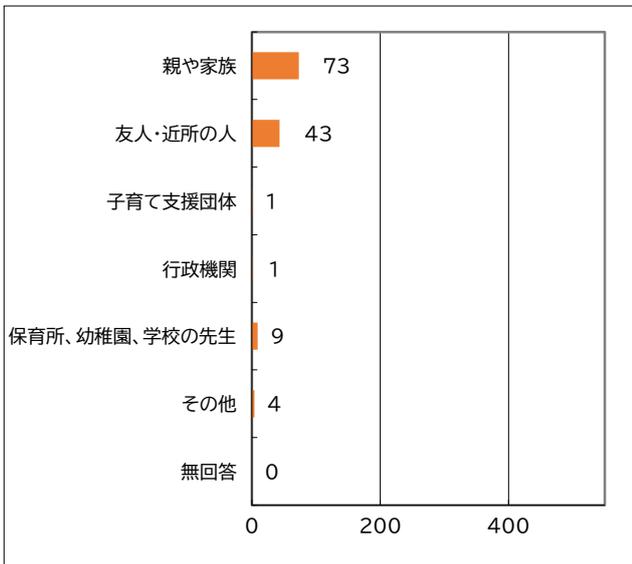


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
親や家族	435	83.5%
友人・近所の人	328	63.0%
子育て支援団体	12	2.3%
行政機関	6	1.2%
保育所、幼稚園、学校の先生	108	20.7%
その他	22	4.2%
無回答	9	1.7%
回答人数	478	

※回答人数に対する項目ごとの割合を示しています

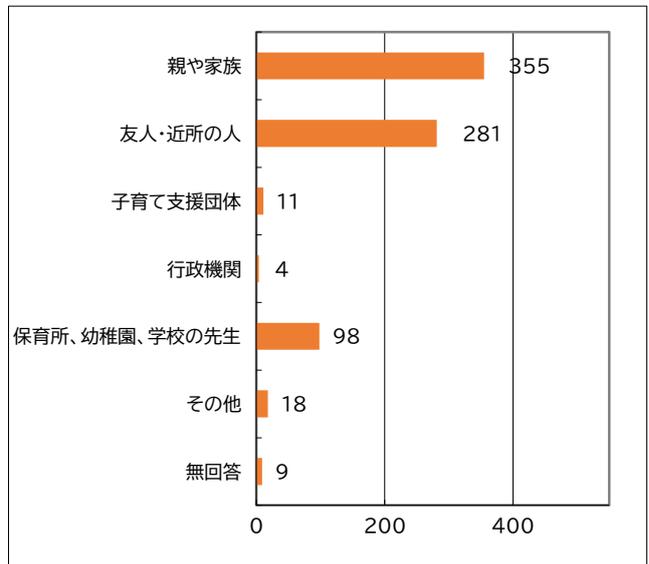
[男性]

n=79人



[女性]

n=391人



※男女別のグラフは本設問回答者のうち性別無回答の8名の回答を含みません

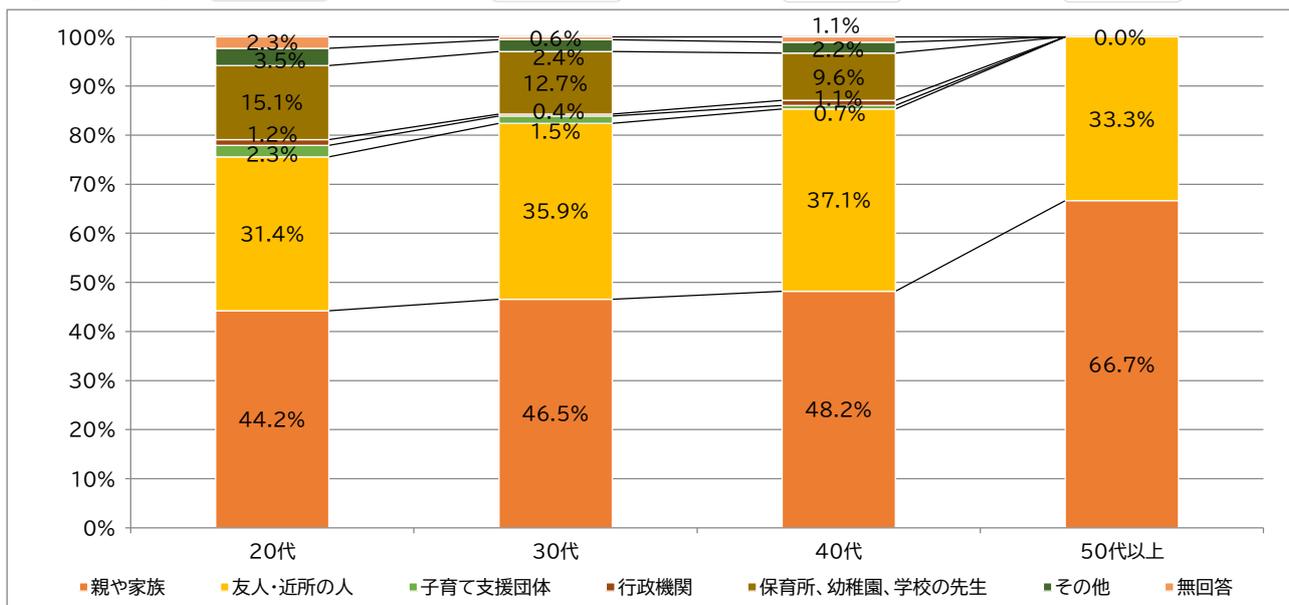
[年代別]

n=43人

n=272人

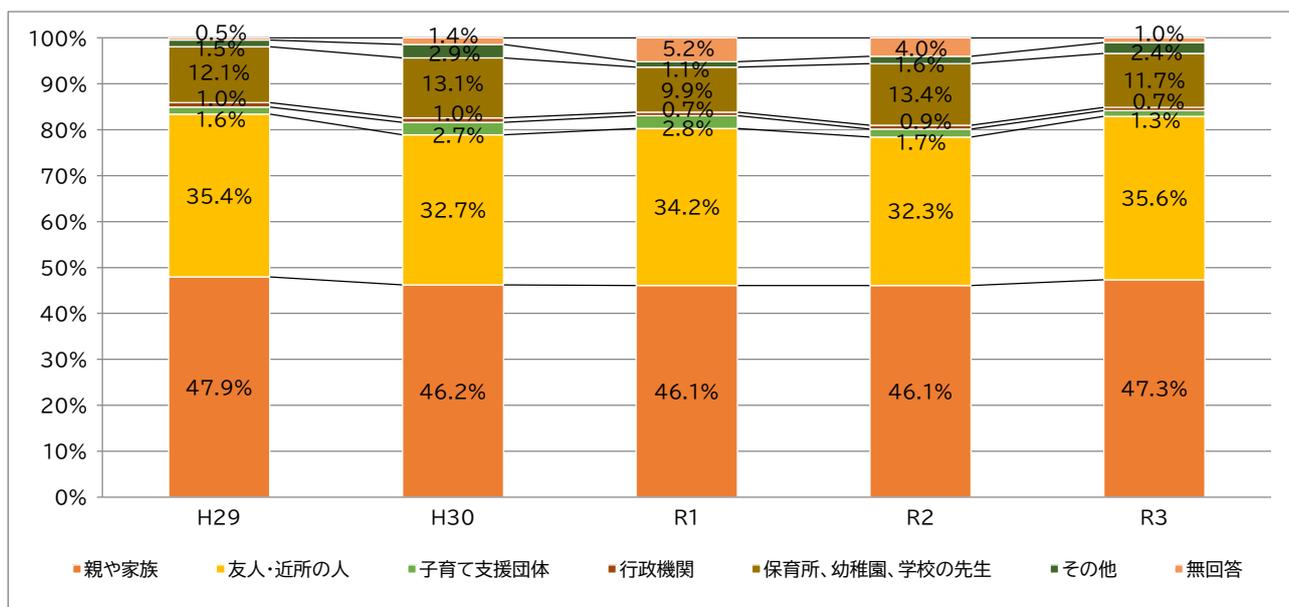
n=149人

n=8人



※年代別のグラフは本設問回答者のうちの年代無回答6名の回答を含みません

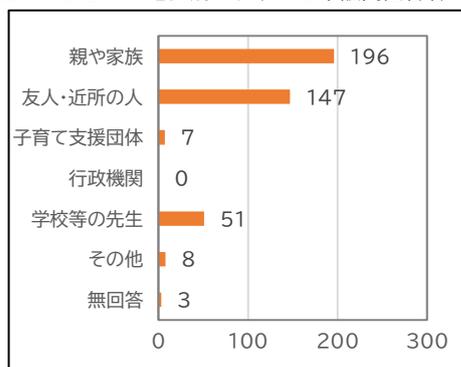
[経年変化]



※回答総数に占める各項目の割合を示すグラフです

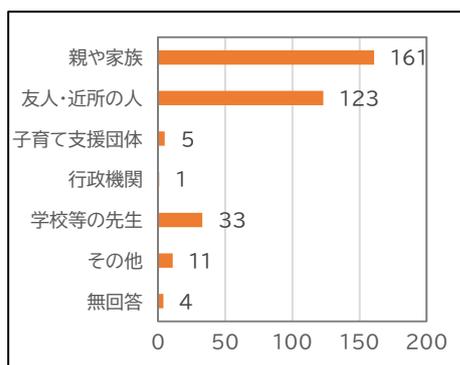
【 地区別 】 ※地区別のグラフは本設問回答者のうち地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



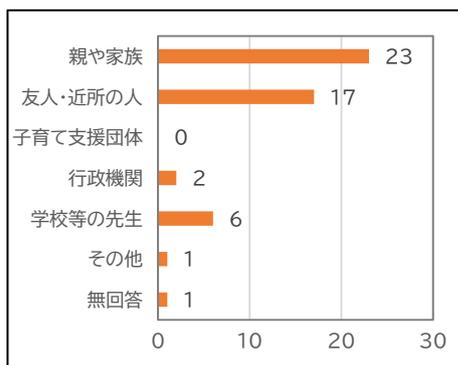
選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	196	47.6%
友人・近所の人	147	35.7%
子育て支援団体	7	1.7%
行政機関	0	0.0%
保育所、幼稚園、学校の先生	51	12.4%
その他	8	1.9%
無回答	3	0.7%
計	412	100.0%

長浦地区



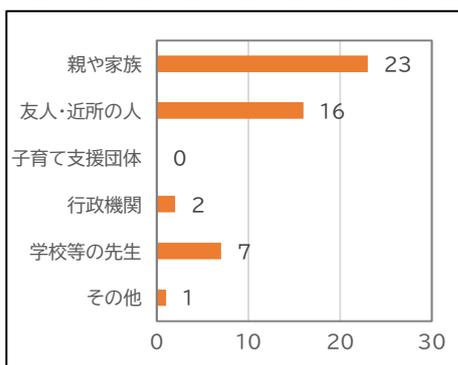
選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	161	47.5%
友人・近所の人	123	36.4%
子育て支援団体	5	1.5%
行政機関	1	0.3%
保育所、幼稚園、学校の先生	33	9.8%
その他	11	3.3%
無回答	4	1.2%
計	338	100.0%

根形地区



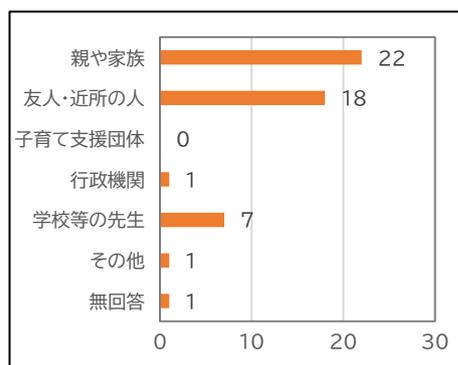
選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	23	46.0%
友人・近所の人	17	34.0%
子育て支援団体	0	0.0%
行政機関	2	4.0%
保育所、幼稚園、学校の先生	6	12.0%
その他	1	2.0%
無回答	1	2.0%
計	50	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	23	46.9%
友人・近所の人	176	32.7%
子育て支援団体	0	0.0%
行政機関	2	4.1%
保育所、幼稚園、学校の先生	7	14.3%
その他	1	2.0%
計	49	100.0%

中富地区



選択肢	選択者(人)	割合(%)
親や家族	22	44.0%
友人・近所の人	18	36.0%
子育て支援団体	0	0.0%
行政機関	1	2.0%
保育所、幼稚園、学校の先生	7	14.0%
その他	1	2.0%
無回答	1	2.0%
計	50	100.0%

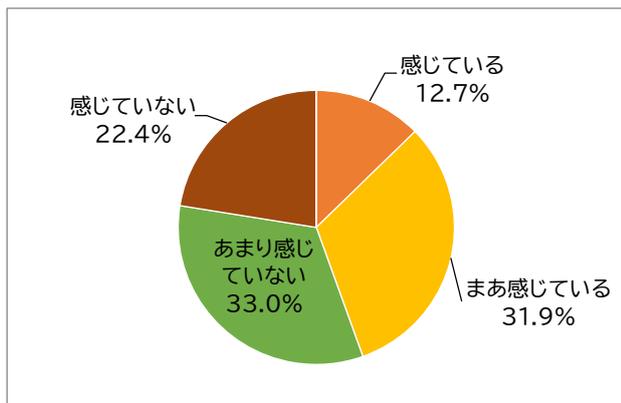
①基本目標1 地域における子育ての支援

目指す姿 子育てが地域の人に支えられ、孤立感や子育てに対する不安が解消しています。

設問6：あなたは、お子さまが、幼稚園や保育所、学校での生活以外で、こども同士の交流、他の世代との交流ができる機会、場所を持っていると感じていますか。

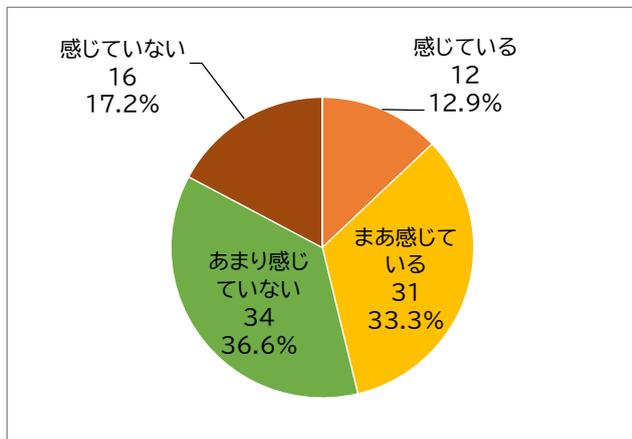
経年で見ると、本設問に「感じている」「まあ感じている」と回答した方の割合は減少傾向にあり、今回の調査結果は直近5年で最も低くなっている。

[全体]

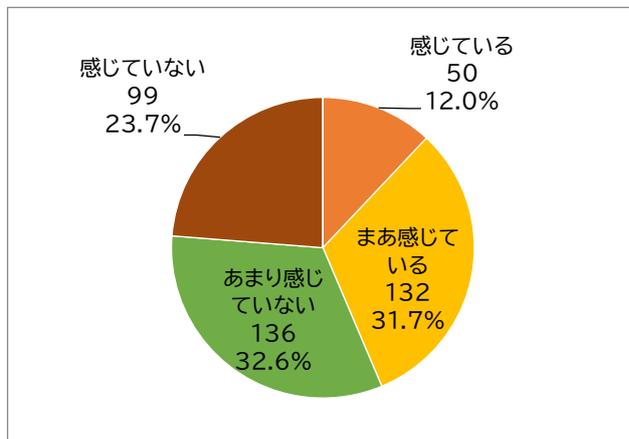


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	66	12.7%
まあ感じている	166	31.9%
あまり感じていない	172	33.0%
感じていない	117	22.4%
計	521	100.0%

[男性]

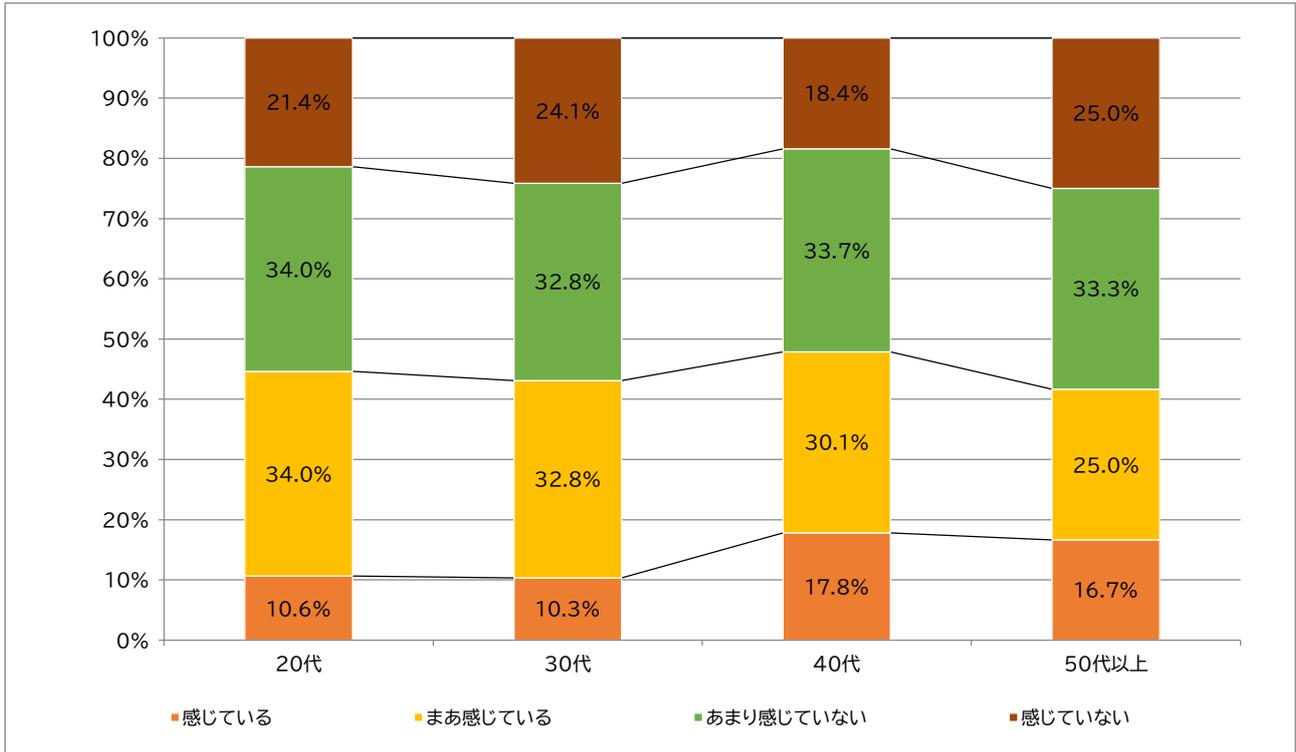


[女性]



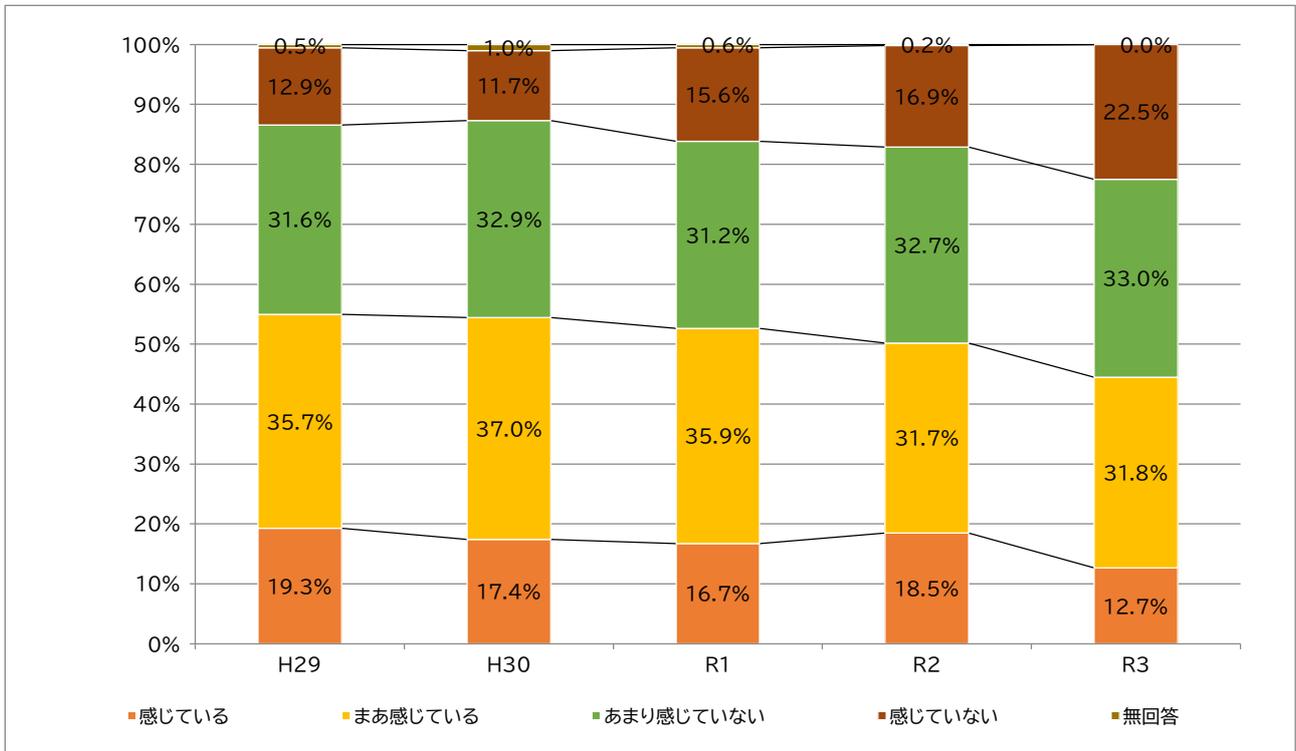
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



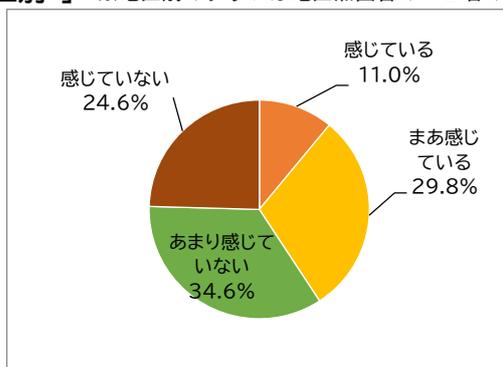
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



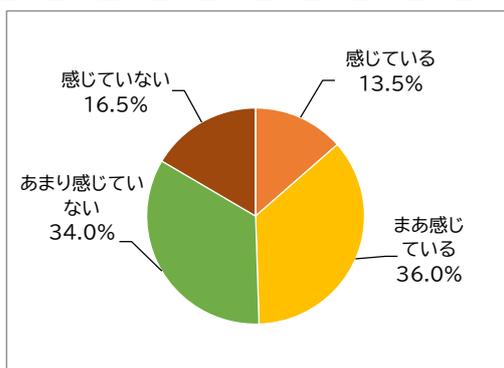
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



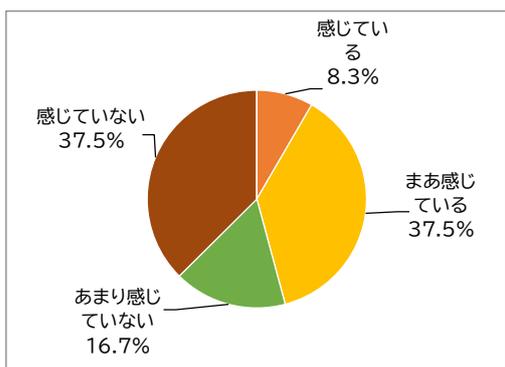
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	56	24.6%
感じている	25	11.0%
まあ感じている	68	29.8%
あまり感じていない	49	34.6%
計	228	100.0%

長浦地区



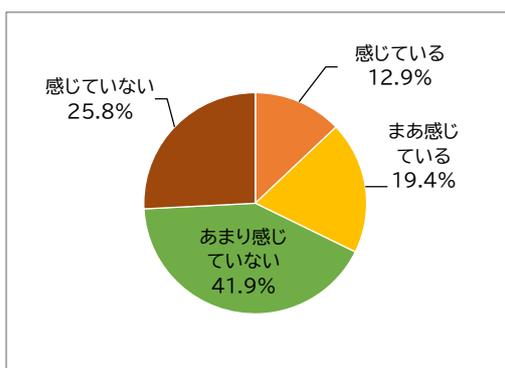
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	33	16.5%
感じている	27	13.5%
まあ感じている	72	36.0%
あまり感じていない	68	34.0%
計	200	100.0%

根形地区



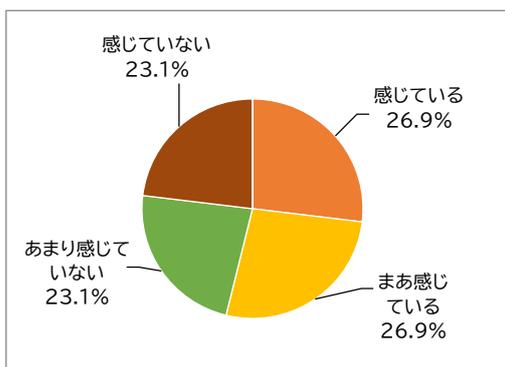
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	9	37.5%
感じている	2	8.3%
まあ感じている	9	37.5%
あまり感じていない	4	16.7%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	8	25.8%
感じている	4	12.9%
まあ感じている	6	19.4%
あまり感じていない	13	41.9%
計	31	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	6	23.1%
感じている	7	26.9%
まあ感じている	7	26.9%
あまり感じていない	6	23.1%
計	521	100.0%

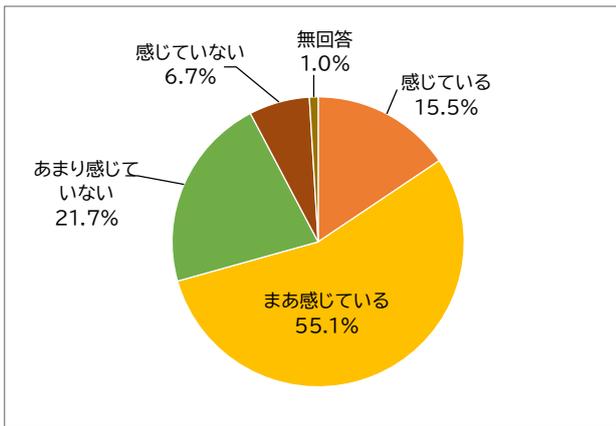
②基本目標2 母性並びに乳幼児等の健康づくりの推進

目指す姿 妊娠期からの切れ目ない支援により、妊娠期間を健やかに過ごすとともに、安心して出産に臨み、子育てすることができています。

設問7：お子さまの妊娠中や出産時、出産後の経過を振り返って子どもを生き育てやすいと感じていますか。

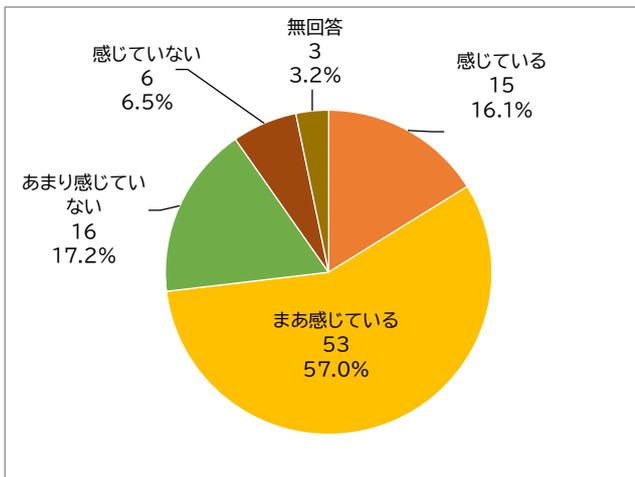
本設問の「感じていない」の回答割合は、20代が14.9%と他の世代より倍以上多い。また、この割合は世代が高くなるごとに減少している。

[全体]

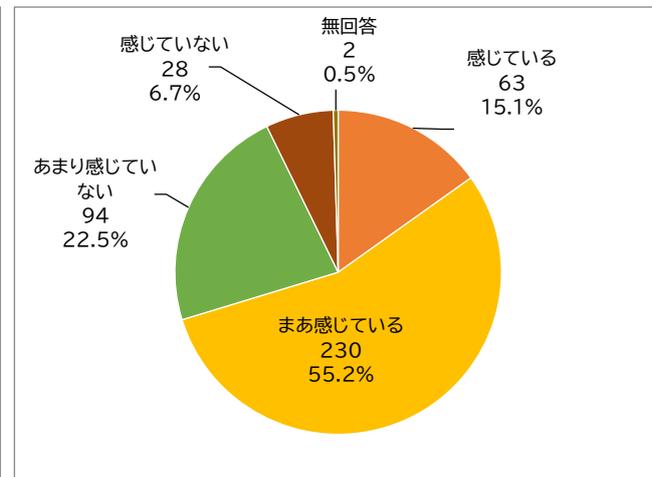


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	35	6.7%
無回答	5	1.0%
感じている	81	15.5%
あまり感じていない	113	21.7%
まあ感じている	287	55.1%
計	521	100.0%

[男性]

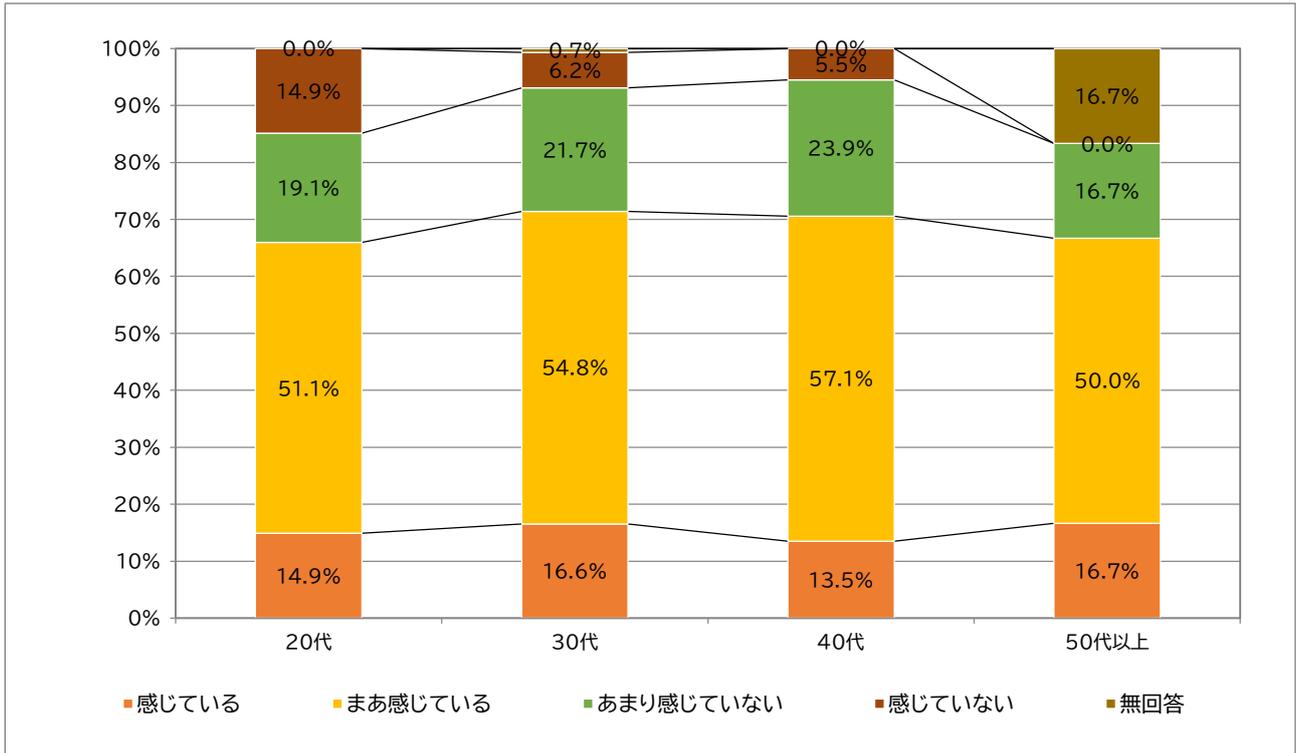


[女性]



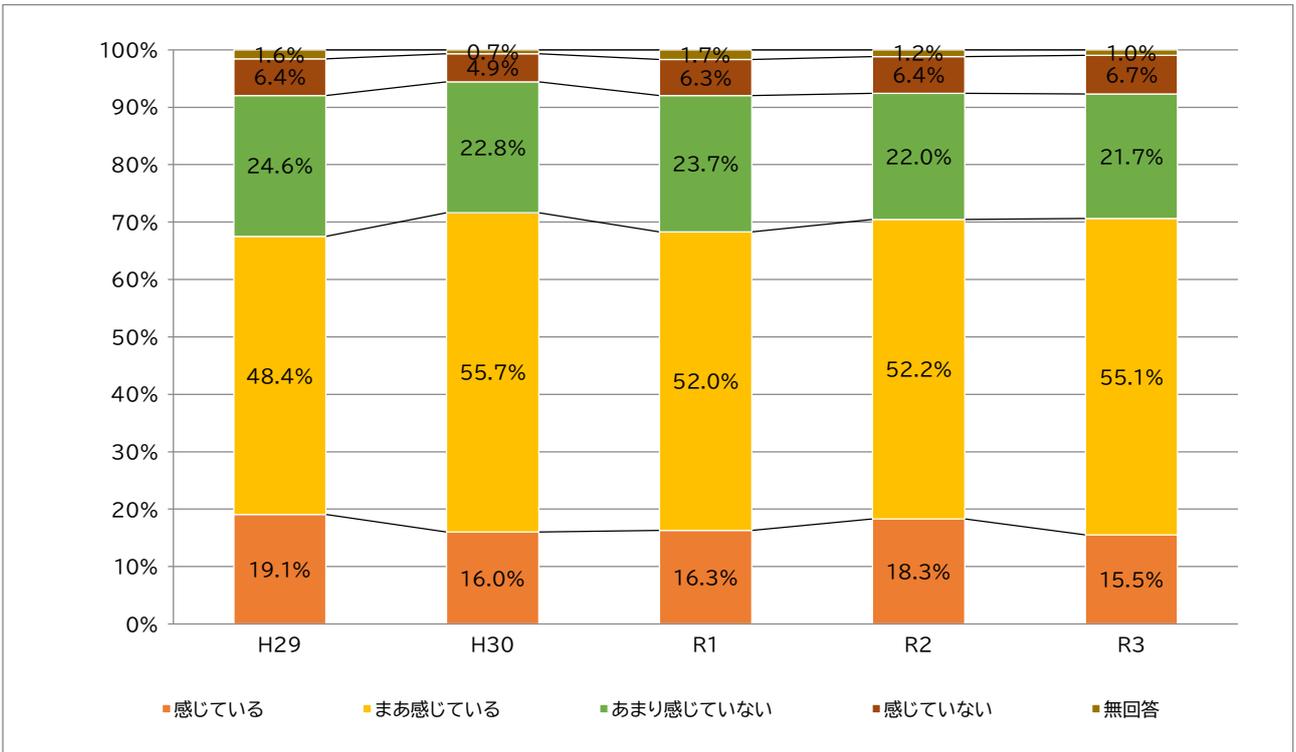
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



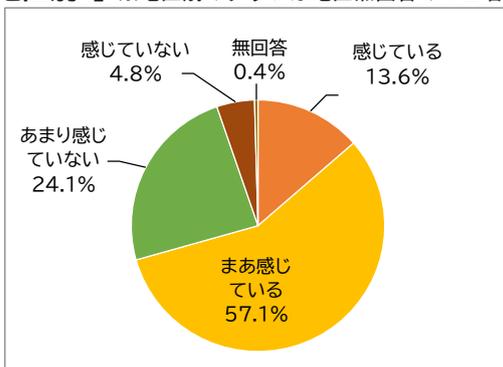
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



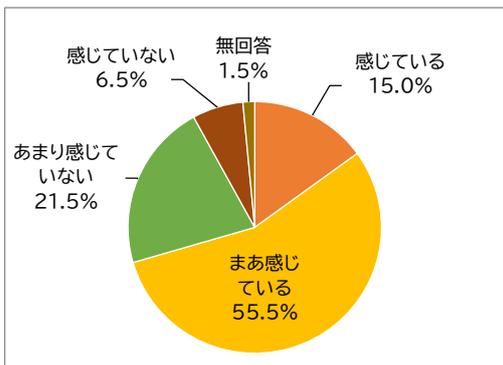
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



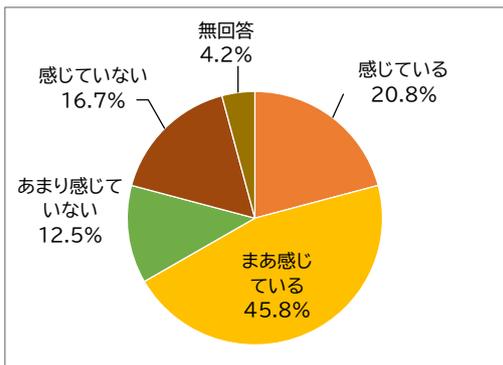
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	11	4.8%
無回答	1	0.4%
感じている	31	13.6%
まあ感じている	130	57.1%
あまり感じていない	55	24.1%
計	228	100.0%

長浦地区



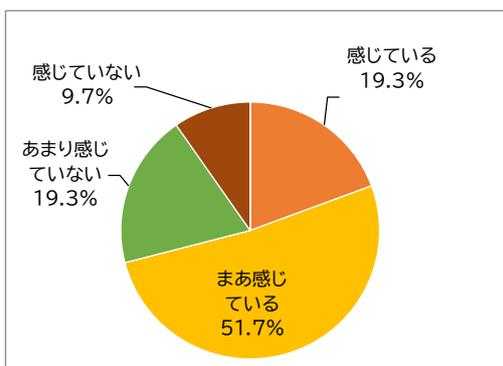
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	13	6.5%
無回答	3	1.5%
感じている	30	15.0%
まあ感じている	111	55.5%
あまり感じていない	43	21.5%
計	200	100.0%

根形地区



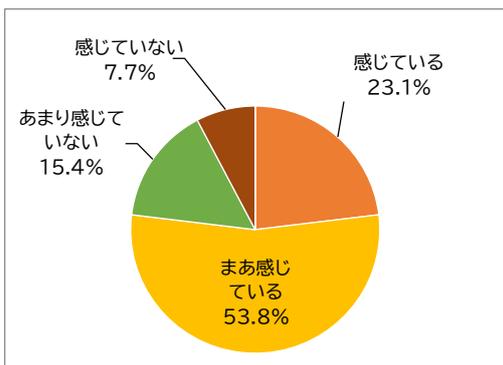
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	4	16.7%
無回答	1	4.2%
感じている	5	20.8%
まあ感じている	11	45.8%
あまり感じていない	3	12.5%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	3	9.7%
無回答	0	0.0%
感じている	6	19.3%
まあ感じている	16	51.7%
あまり感じていない	6	19.3%
計	31	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	2	7.7%
無回答	0	0.0%
感じている	6	23.1%
まあ感じている	14	53.8%
あまり感じていない	4	15.4%
計	26	100.0%

②基本目標2 母性並びに乳幼児等の健康づくりの推進

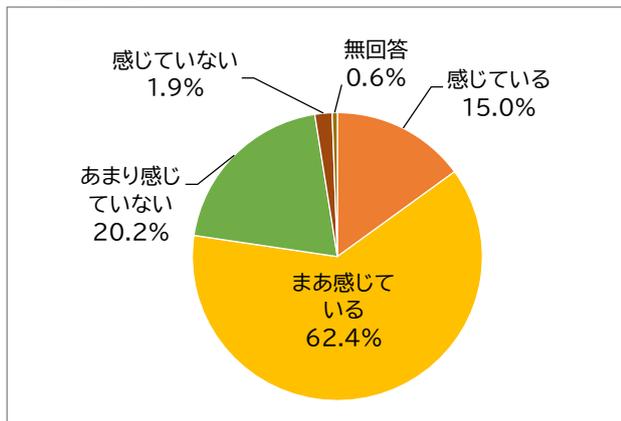
目指す姿 幼児期からの食育に対する意識づけと主体的な取組みの実践により、食を通じて健全な体と豊かな心を育てています。

設問8：あなたは、お子さまが、健康的な食生活を身につけていると感じていますか。

本設問に「感じている」と回答した方の割合は、男性の方が約7%高い。

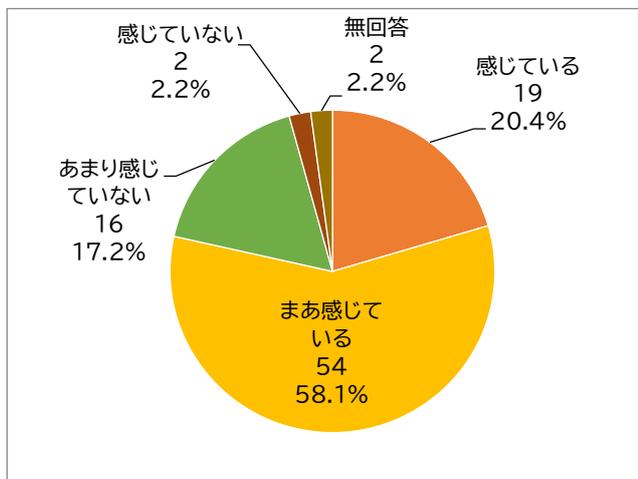
また、「感じていない」と回答した方の割合は、毎年20%前後で推移しているが、これを減少させるために今後も食育の推進が必要となる。

[全体]

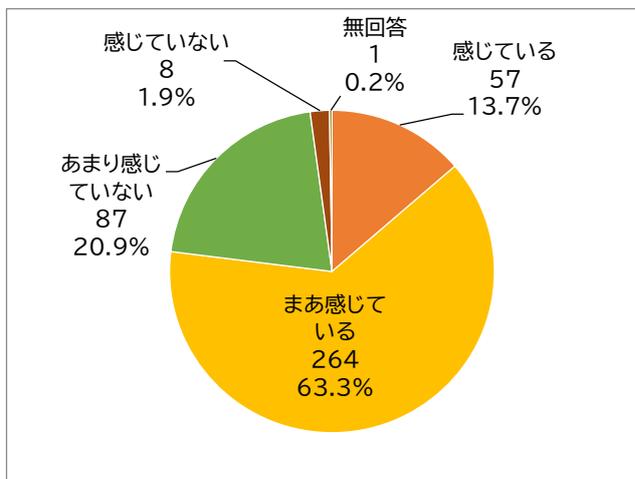


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	78	15.0%
まあ感じている	325	62.4%
あまり感じていない	105	20.1%
感じていない	10	1.9%
無回答	3	0.6%
計	521	100.0%

[男性]

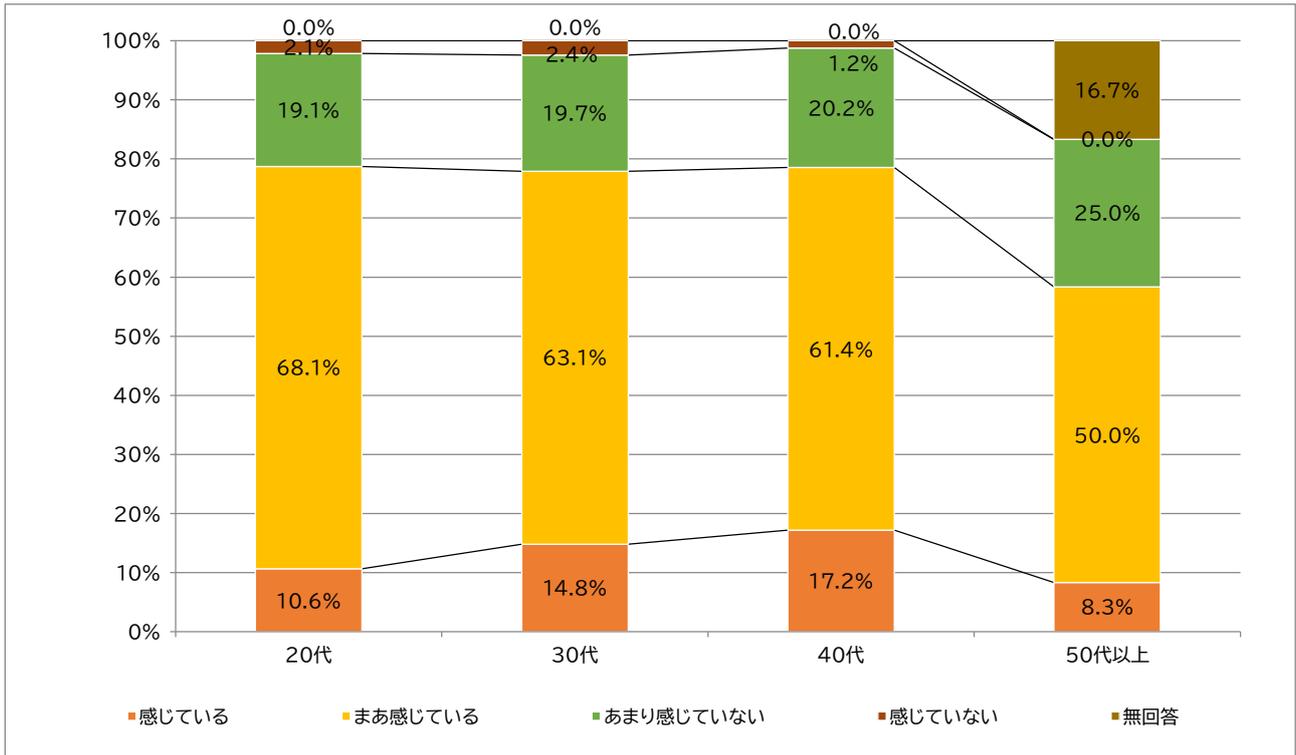


[女性]



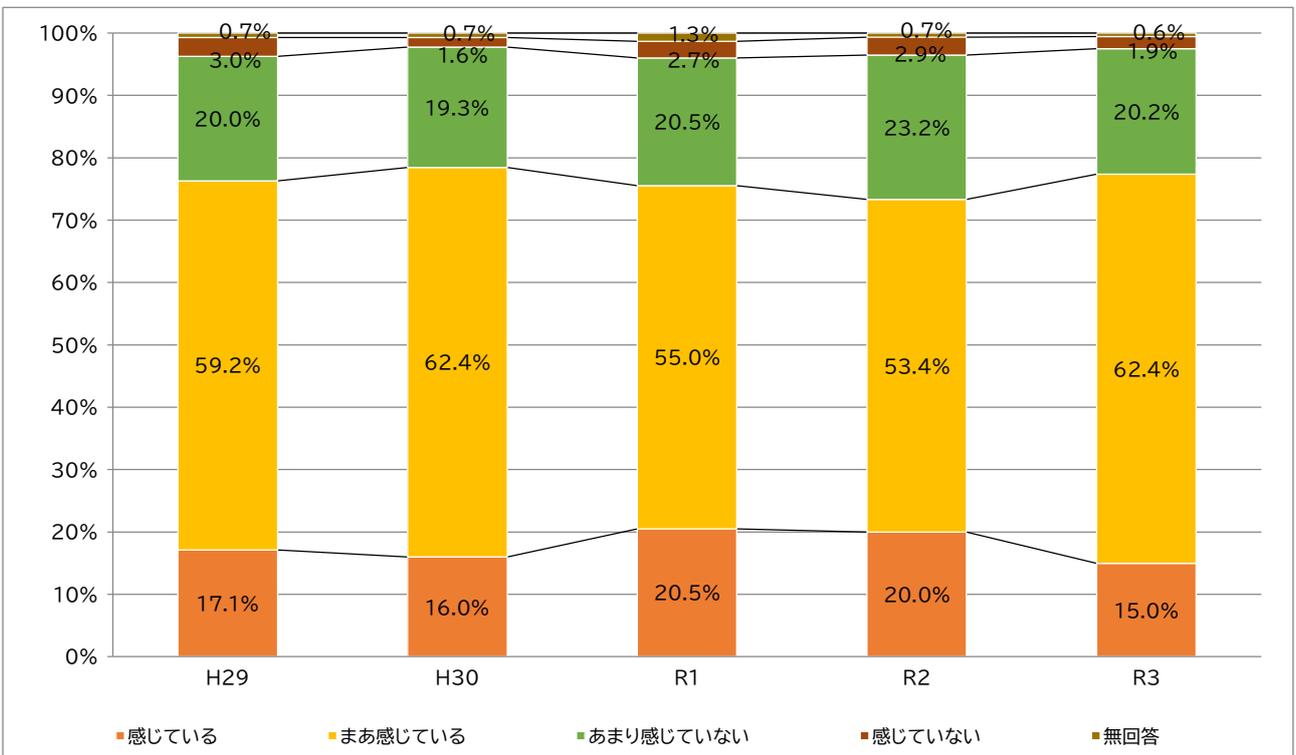
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



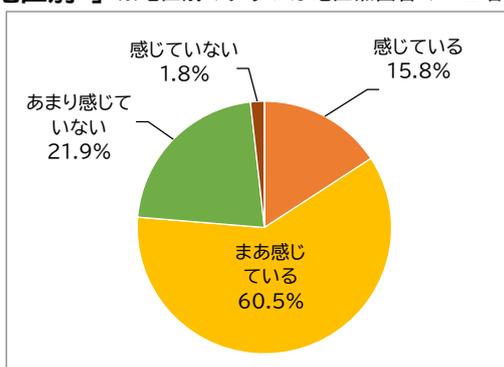
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



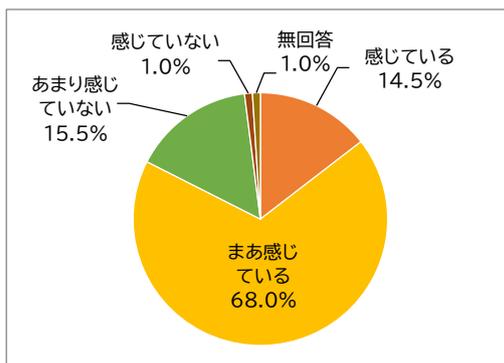
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



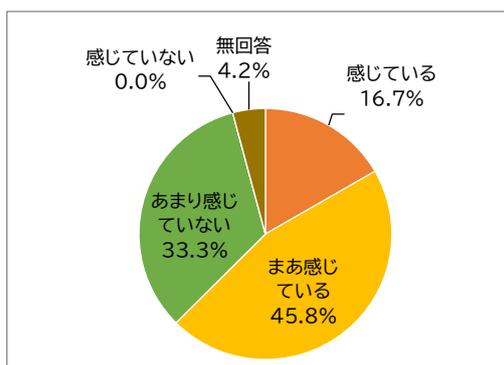
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	36	15.8%
まあ感じている	138	60.5%
あまり感じている	50	21.9%
感じていない	4	1.8%
計	228	100.0%

長浦地区



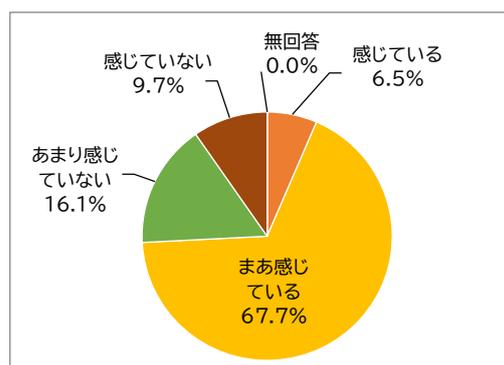
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	29	14.5%
まあ感じている	136	68.0%
あまり感じている	31	15.5%
感じていない	2	1.0%
無回答	2	1.0%
計	200	100.0%

根形地区



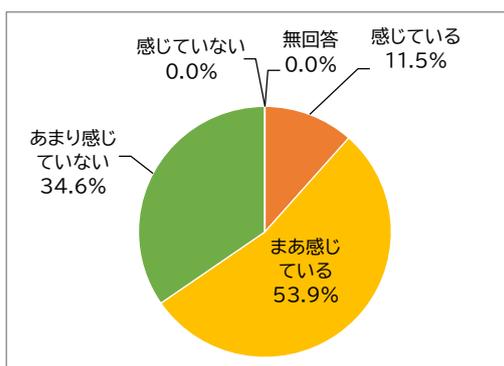
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	4	16.7%
まあ感じている	11	45.8%
あまり感じている	8	33.3%
感じていない	0	0.0%
無回答	1	4.2%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	6.5%
まあ感じている	21	67.7%
あまり感じている	5	16.1%
感じていない	3	9.7%
無回答	0	0.0%
計	31	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	3	11.5%
まあ感じている	14	53.9%
あまり感じている	9	34.6%
感じていない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	26	100.0%

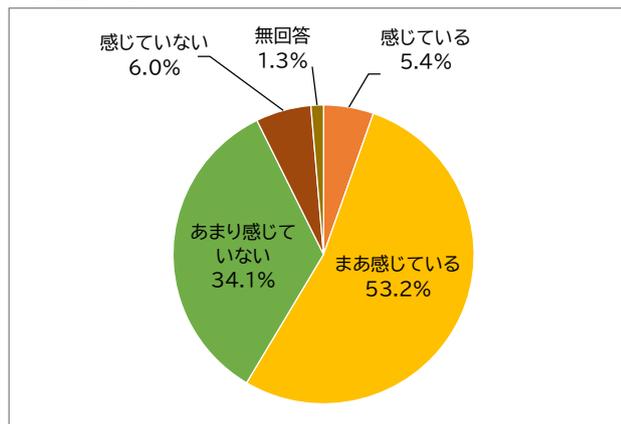
③基本目標3 子どもが健やかに育つ教育環境の整備

目指す姿 子どもの生きる力の育成に向けた地域の教育環境が整備され、子ども一人ひとりが集団生活を通して、丈夫な体と豊かな心を育てています。

設問9：あなたは、お子さまが主体的に生きていくための力の育成に向けて、地域や学校などの教育環境が整備されていると感じますか。

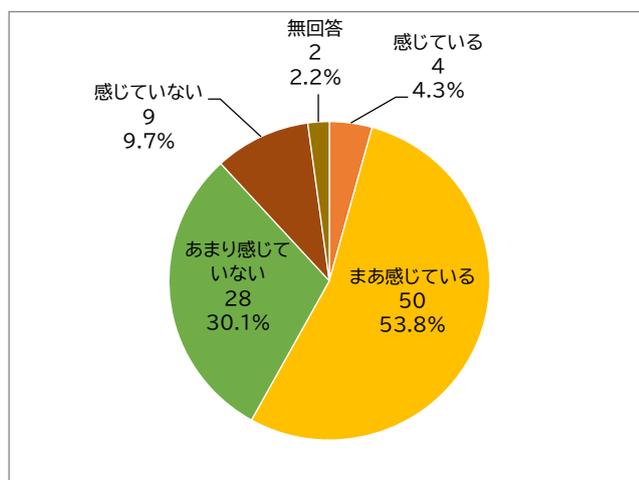
本設問に「感じている」「まあ感じている」と回答した方の割合は、前年度の70.1%から58.6%に減少した。また、「感じていない」「まあ感じていない」と回答した方の割合は28.7%から40.1%に増加している。

[全体]

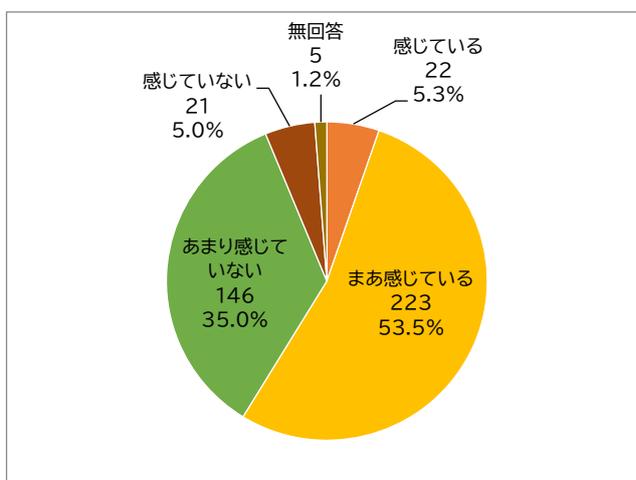


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	28	5.4%
まあ感じている	277	53.2%
あまり感じていない	178	34.1%
感じていない	31	6.0%
無回答	7	1.3%
計	521	100.0%

[男性]

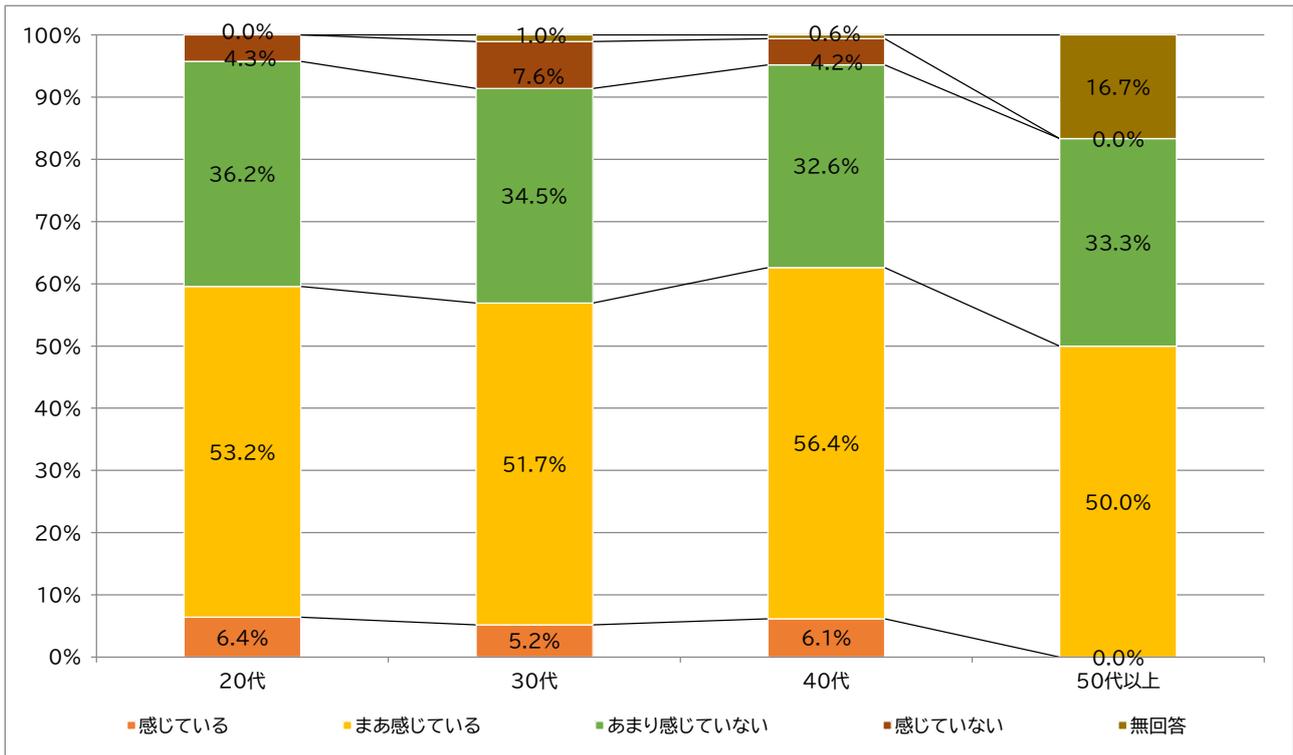


[女性]



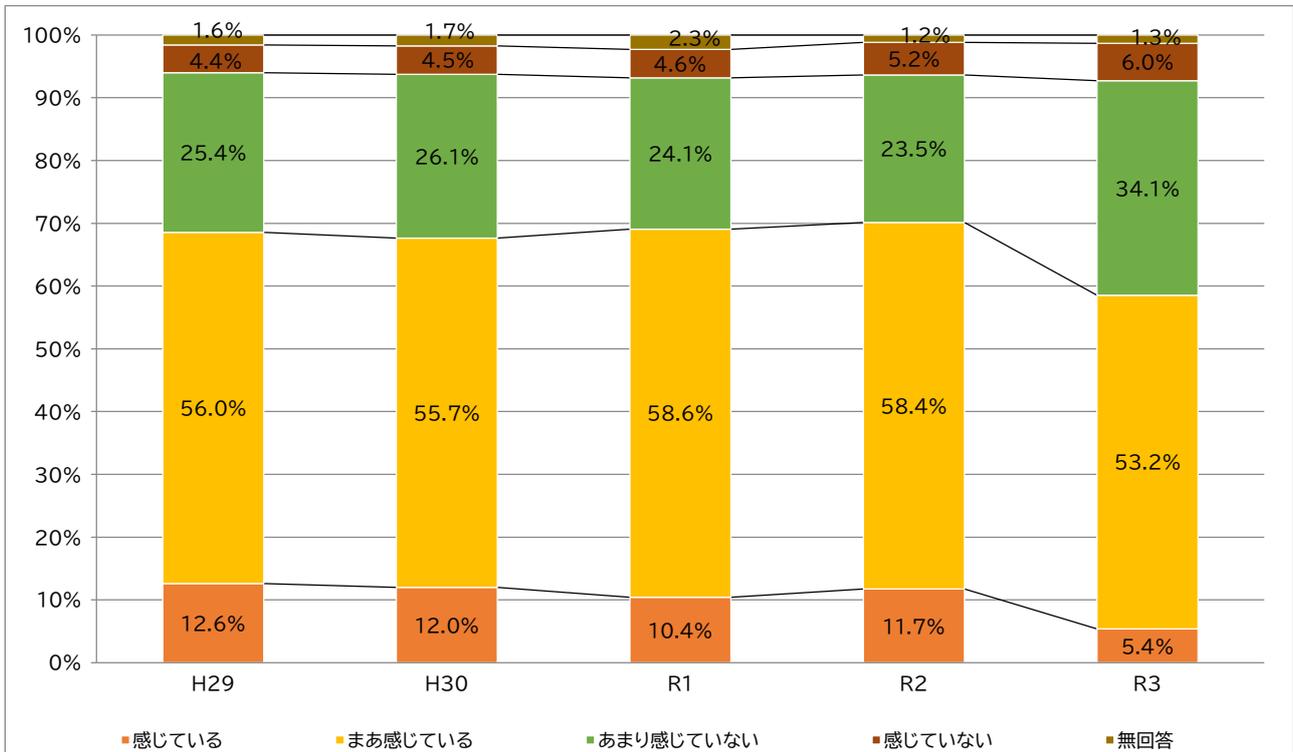
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



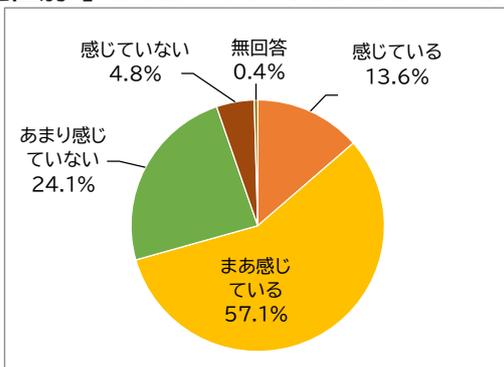
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



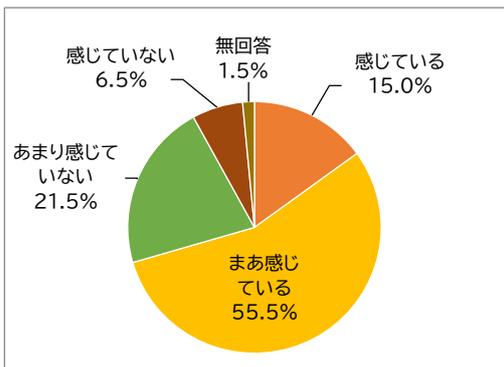
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



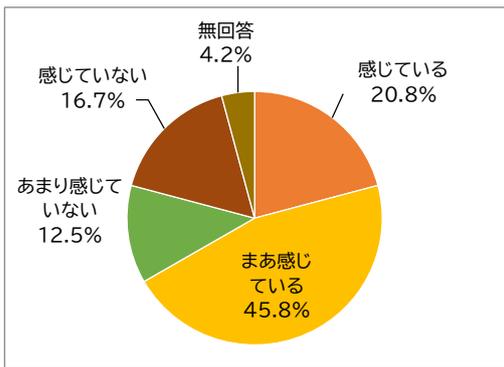
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	11	4.8%
無回答	1	0.4%
感じている	31	13.6%
まあ感じている	130	57.1%
あまり感じていない	55	24.1%
計	228	100.0%

長浦地区



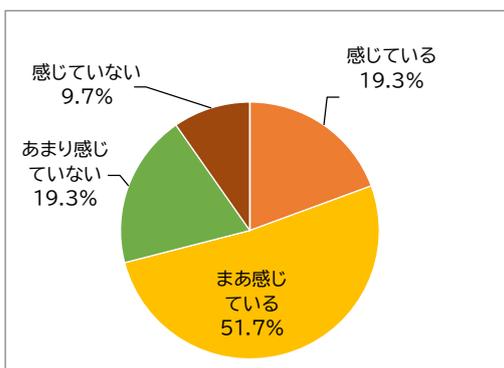
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	13	6.5%
無回答	3	1.5%
感じている	30	15.0%
まあ感じている	111	55.5%
あまり感じていない	43	21.5%
計	200	100.0%

根形地区



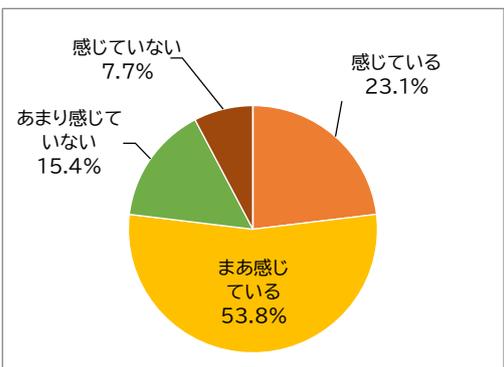
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	4	16.7%
無回答	1	4.2%
感じている	5	20.8%
まあ感じている	11	45.8%
あまり感じていない	3	12.5%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	3	9.7%
無回答	0	0.0%
感じている	6	19.3%
まあ感じている	16	51.7%
あまり感じていない	6	19.3%
計	31	100.0%

中富地区



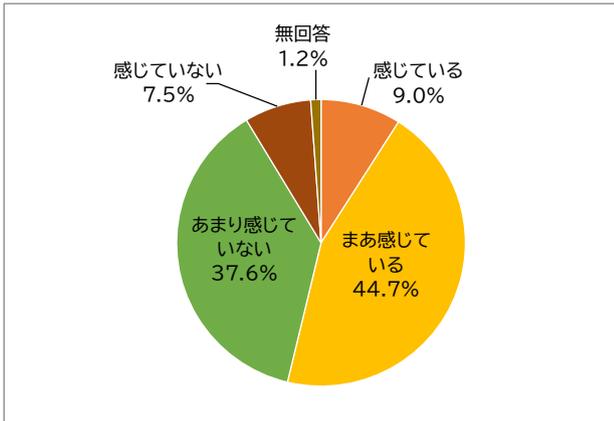
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	2	7.7%
無回答	0	0.0%
感じている	6	23.1%
まあ感じている	14	53.8%
あまり感じていない	4	15.4%
計	26	100.0%

③基本目標3 子どもが健やかに育つ教育環境の整備
 目指す姿 地域の協力を得ながら、様々な体験・活動や学習の機会が提供され、子どもたちが、子育ての意義や家庭の大切さに対する理解を進めています。

設問10：あなたは、お子さまが自然体験、社会体験、文化体験などをしやすい環境であると感じていますか。

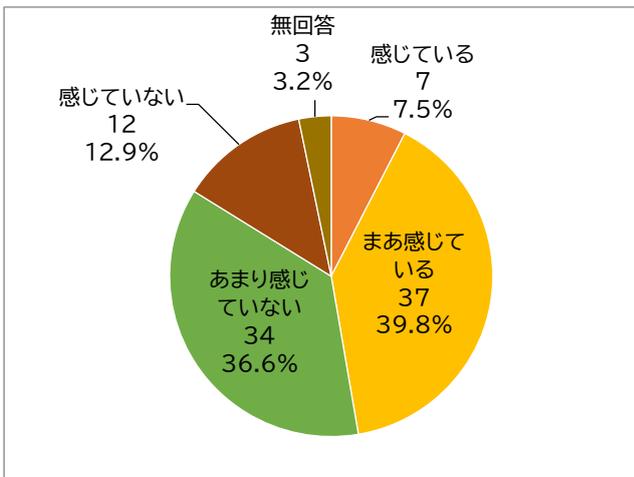
本設問に「感じている」「まあ感じている」と回答した方の割合は年々減少しており、今年度初めて60%を下回った。

[全体]

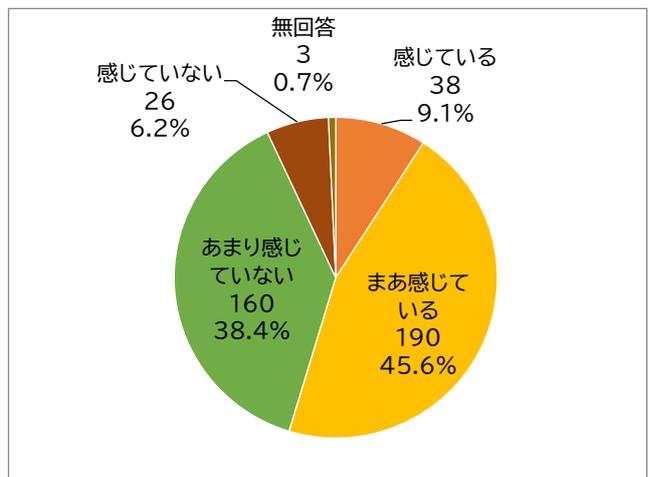


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	47	9.0%
まあ感じている	233	44.7%
あまり感じていない	196	37.6%
感じていない	39	7.5%
無回答	6	1.2%
計	521	100.0%

[男性]

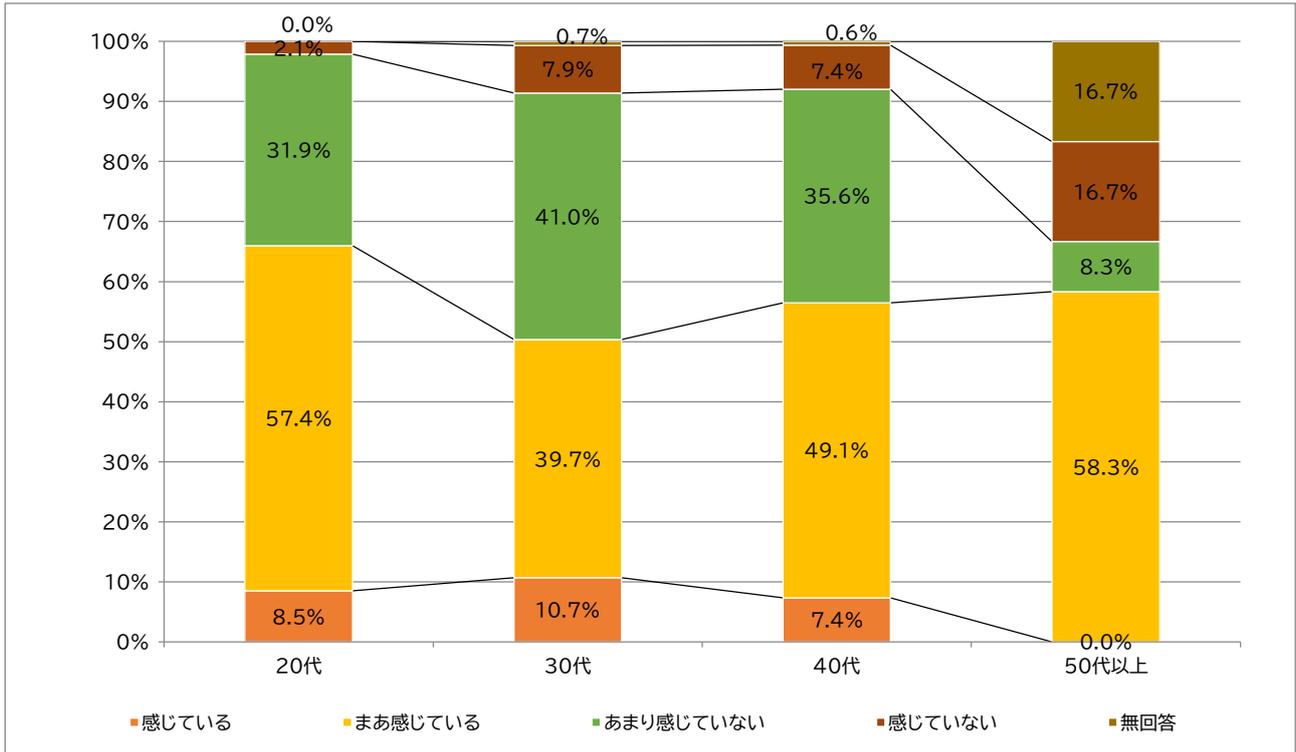


[女性]



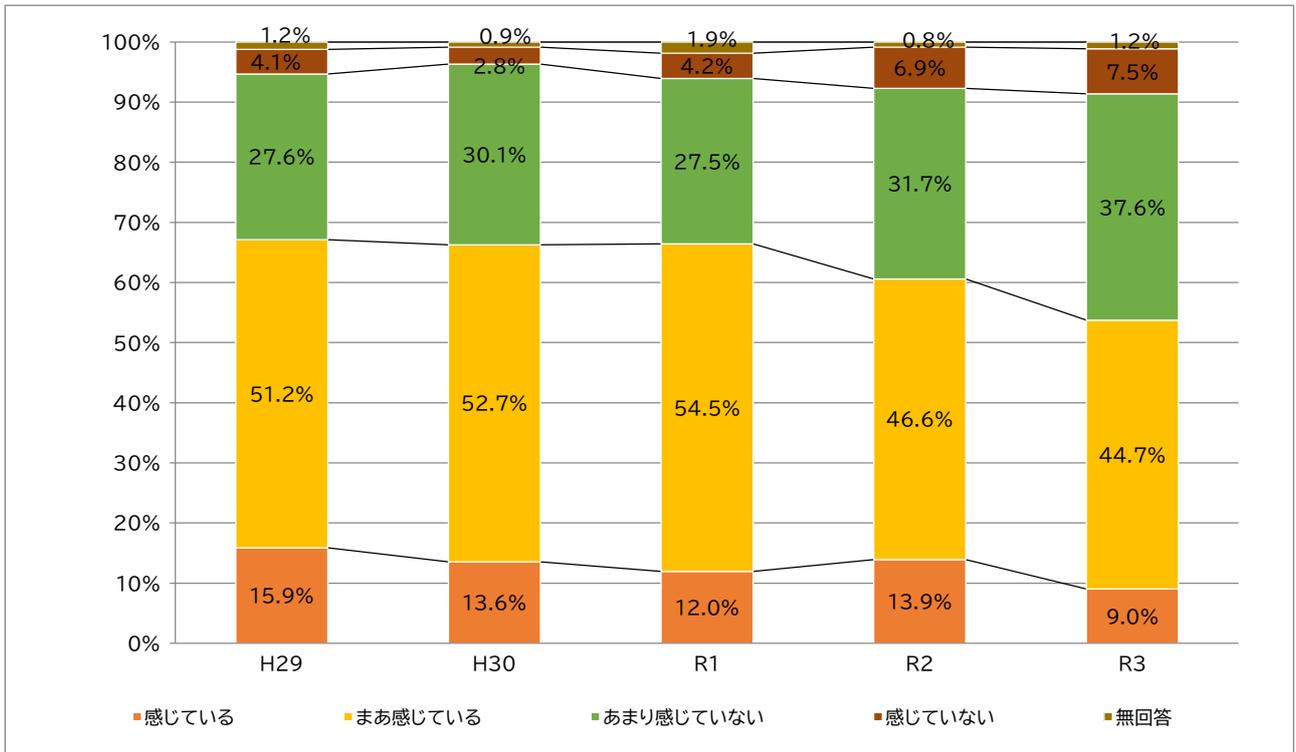
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



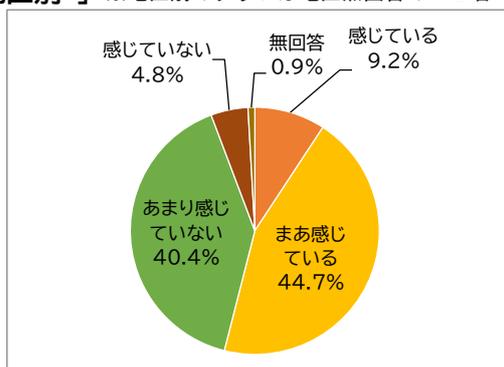
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



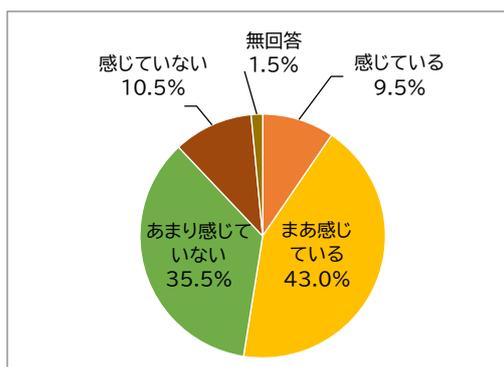
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



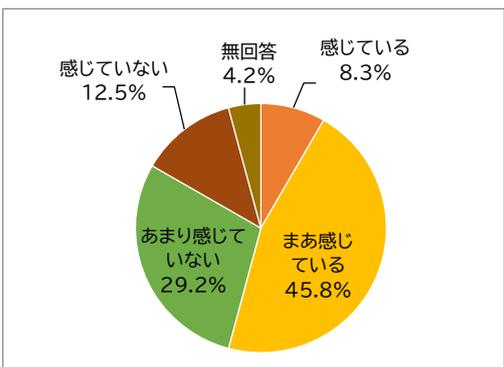
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	21	9.2%
まあ感じている	102	44.7%
あまり感じている	92	40.4%
感じていない	11	4.8%
無回答	2	0.9%
計	228	100.0%

長浦地区



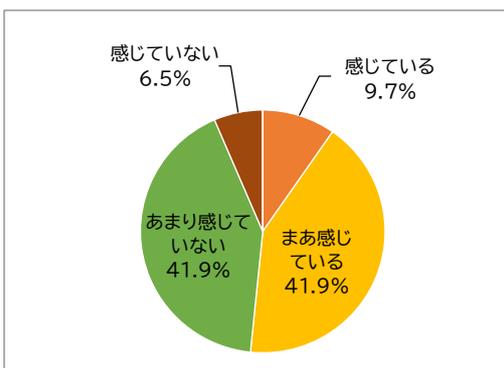
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	19	9.5%
まあ感じている	86	43.0%
あまり感じている	71	35.5%
感じていない	21	10.5%
無回答	3	1.5%
計	200	100.0%

根形地区



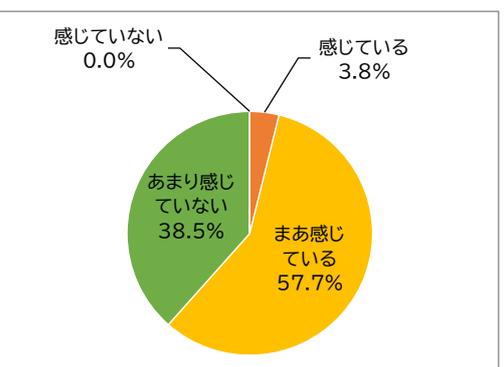
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	8.3%
まあ感じている	11	45.8%
あまり感じている	7	29.2%
感じていない	3	12.5%
無回答	1	4.2%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	3	9.7%
まあ感じている	13	41.9%
あまり感じている	13	41.9%
感じていない	2	6.5%
計	31	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	1	3.8%
まあ感じている	15	57.7%
あまり感じている	10	38.5%
感じていない	0	0.0%
計	26	100.0%

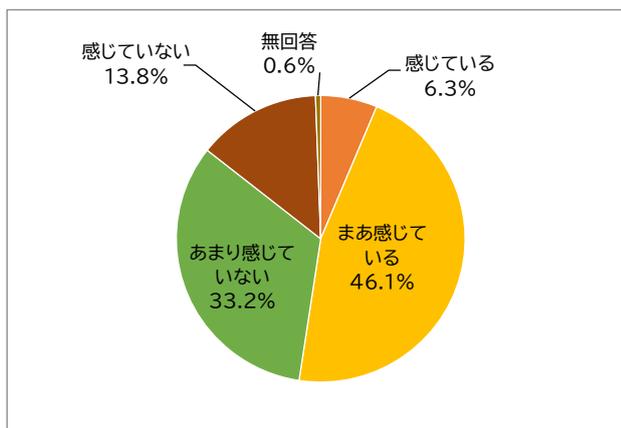
④基本目標4 子育てを支援する生活環境の整備

目指す姿 子どもと保護者が安心して外出し、遊ぶことができる生活環境が整備されています。

設問11：あなたは、お子さまにとって、またお子さまとの外出に際し、道路（歩道）、公園、遊び場（児童遊園）、交通機関、公共的建物等が、安全で使いやすいと感じていますか。

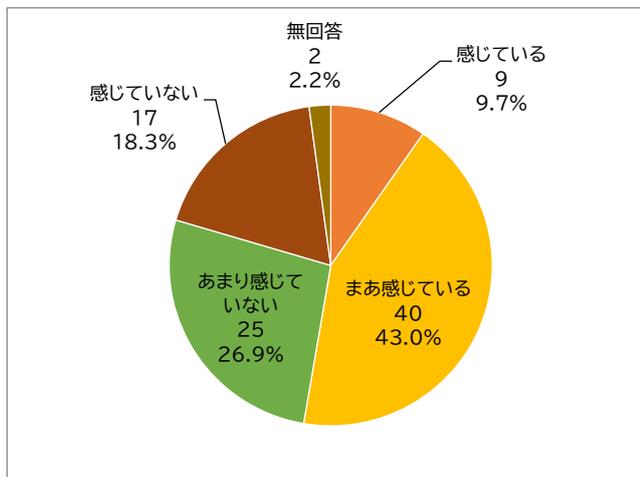
昭和・長浦地区では「感じている」「まあ感じている」が過半数を占める一方、その他の3地区では「感じていない」「あまり感じていない」が過半数を占め、地区による差がみられる。

[全体]

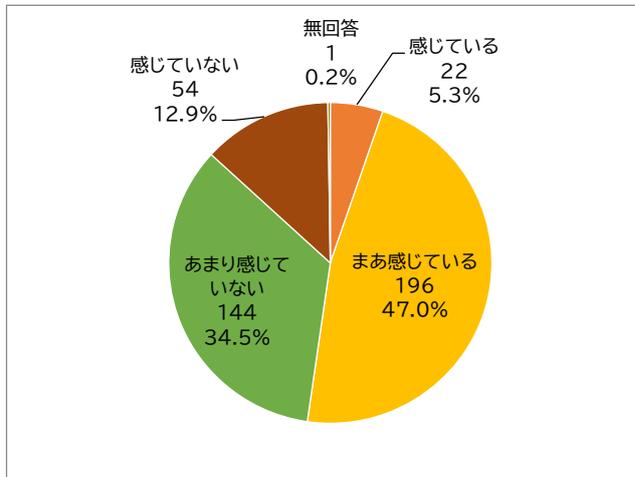


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	33	6.3%
まあ感じている	240	46.1%
あまり感じていない	173	33.2%
感じていない	72	13.8%
無回答	3	0.6%
計	521	

[男性]

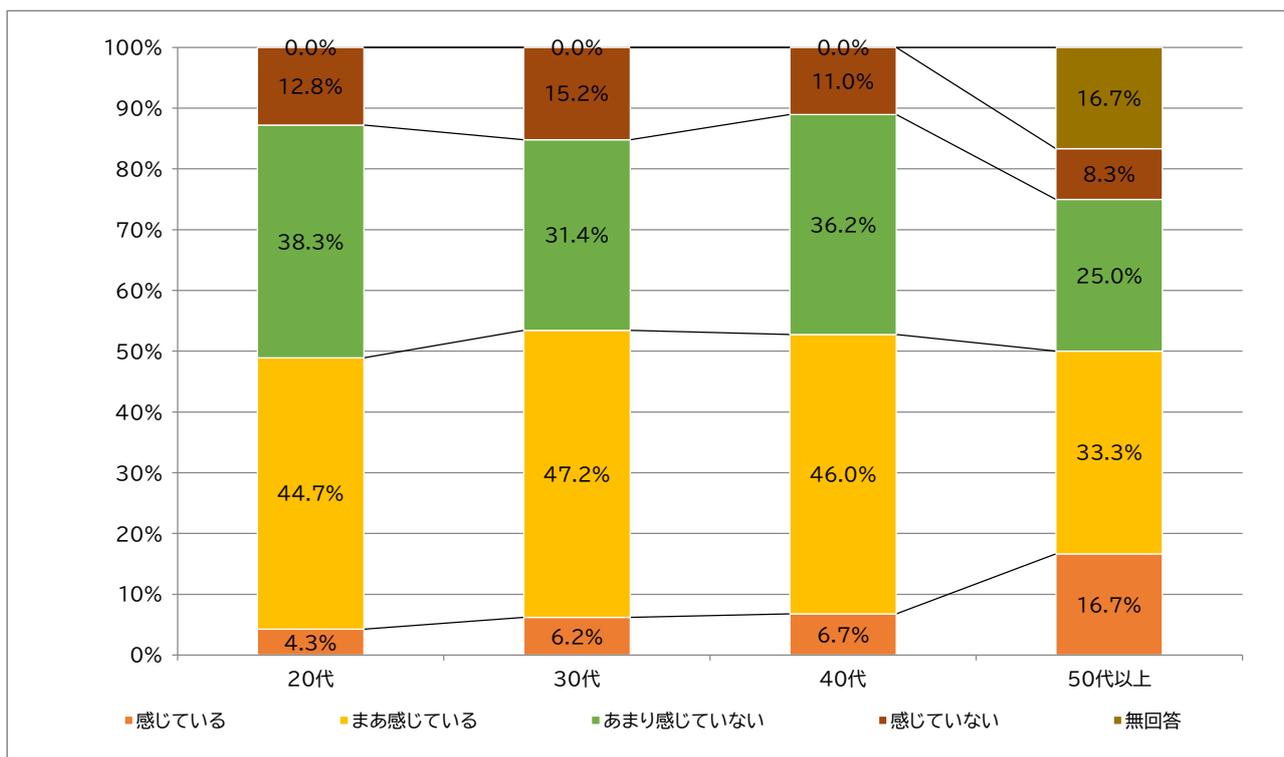


[女性]



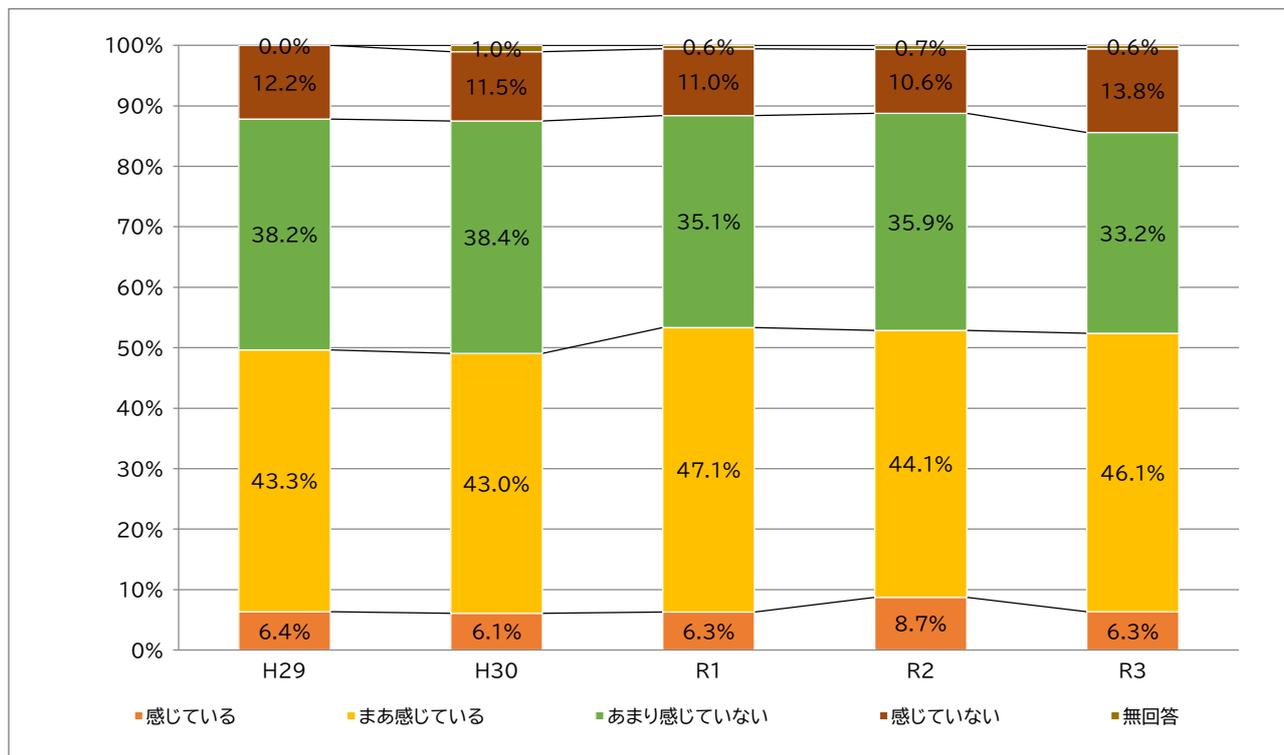
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



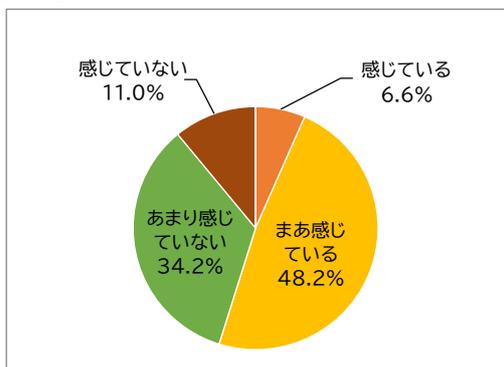
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



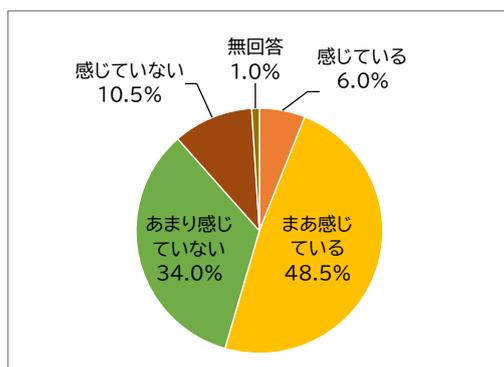
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



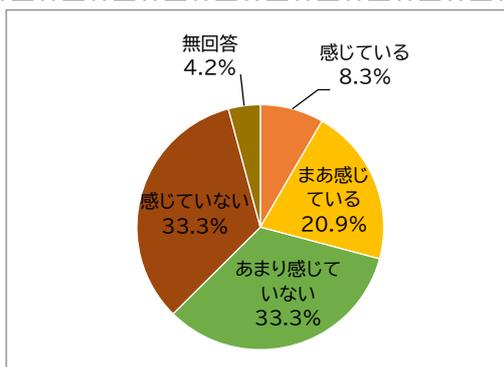
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	15	6.6%
まあ感じている	110	48.2%
あまり感じていない	78	34.2%
感じていない	25	11.0%
計	228	100.0%

長浦地区



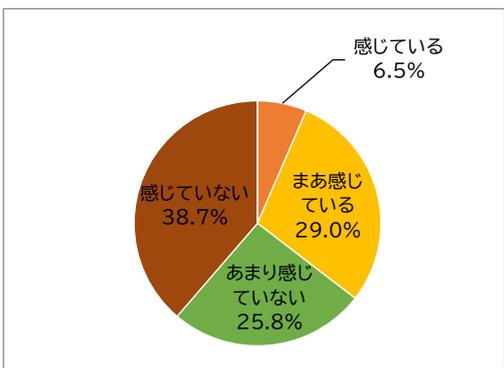
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	12	6.0%
まあ感じている	97	48.5%
あまり感じていない	68	34.0%
感じていない	21	10.5%
無回答	2	1.0%
計	200	100.0%

根形地区



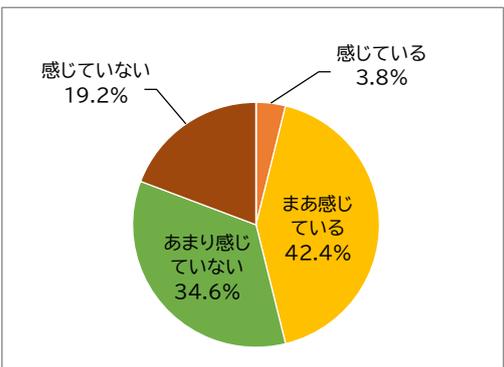
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	8.3%
まあ感じている	5	20.9%
あまり感じていない	8	33.3%
感じていない	8	33.3%
無回答	1	4.2%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	6.5%
まあ感じている	9	29.0%
あまり感じていない	18	25.8%
感じていない	12	38.7%
計	31	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	1	3.8%
まあ感じている	11	42.4%
あまり感じていない	9	34.6%
感じていない	5	19.2%
計	26	100.0%

⑤基本目標5 職業生活と家庭生活との両立の支援

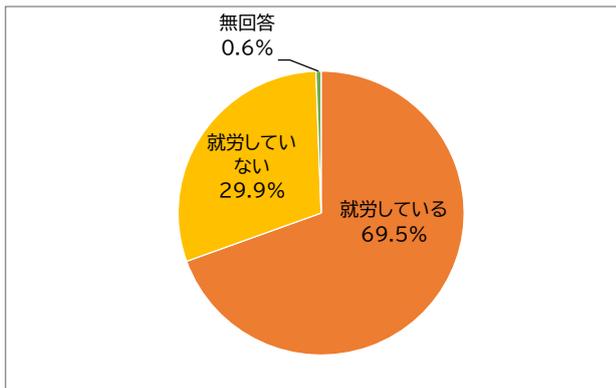
目指す姿

子育て家庭がライフスタイルにあった保育サービスを選択し、利用でき、一人ひとりが望むワーク・ライフ・バランスが保たれています。

設問12：あなたの現在の就労状況について、該当する方（a 就労している、b 就労していない）に○をつけてください。

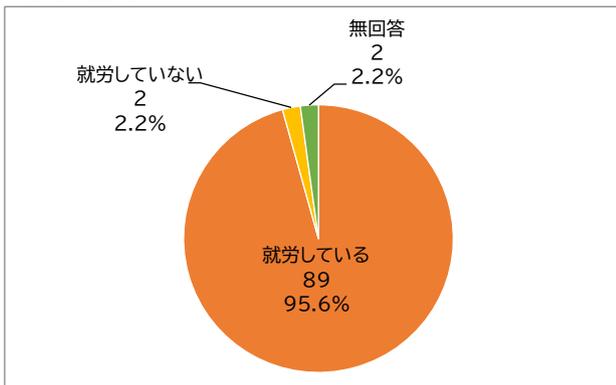
男性は95%以上が就労していると回答しており、全体としても約70%が就労している。経年変化を見ると共働きの家庭は年々増加している。

〔全体〕

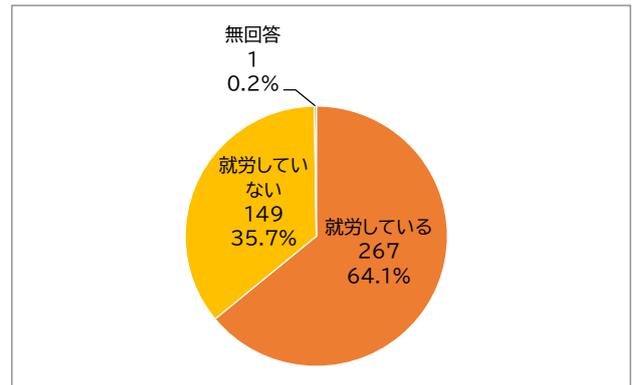


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	362	69.5%
就労していない	156	29.9%
無回答	3	0.6%
計	521	100.0%

〔男性〕

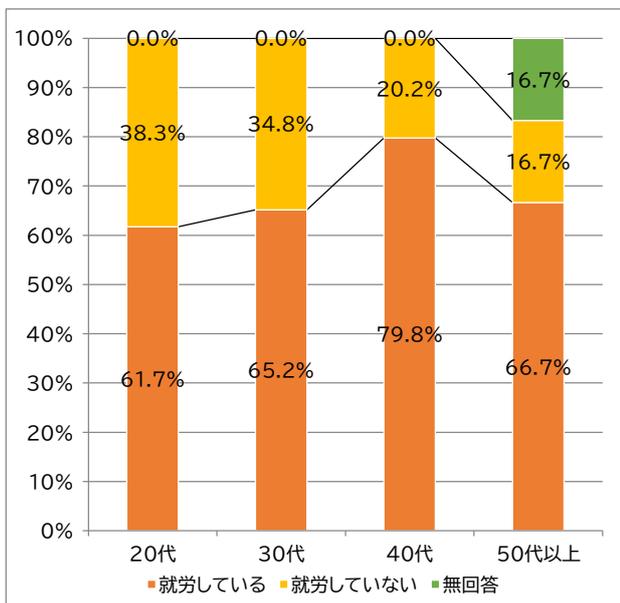


〔女性〕

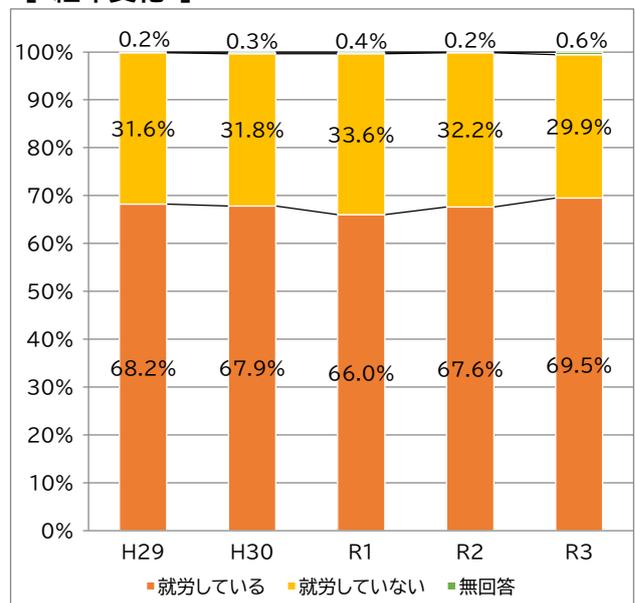


※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

〔年代別〕



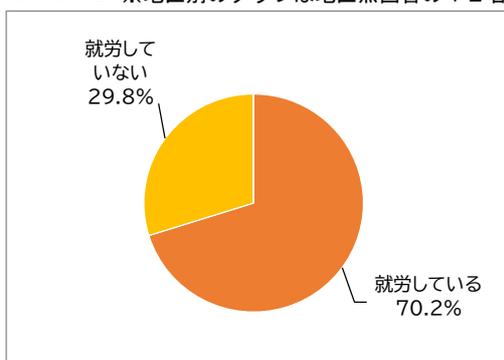
〔経年変化〕



※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

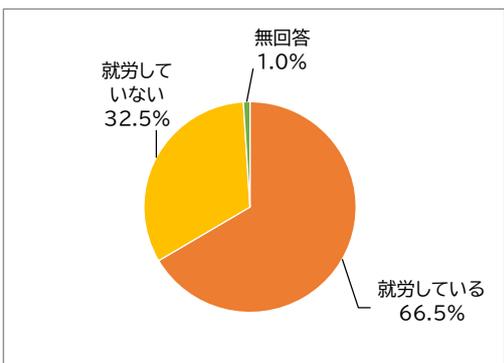
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



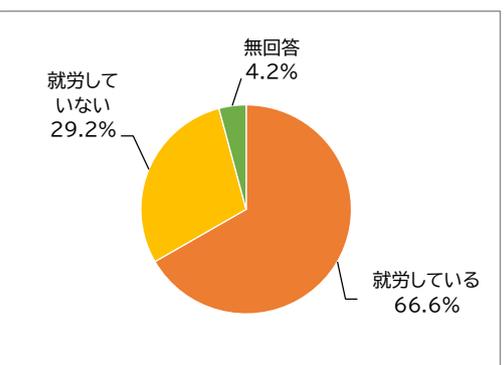
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	160	70.2%
就労していない	68	29.8%
計	228	100.0%

長浦地区



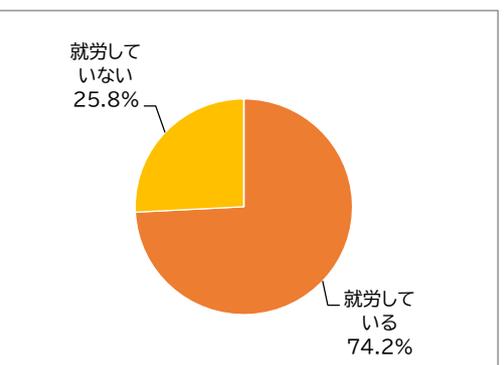
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	133	66.5%
就労していない	65	32.5%
無回答	2	1.0%
計	200	100.0%

根形地区



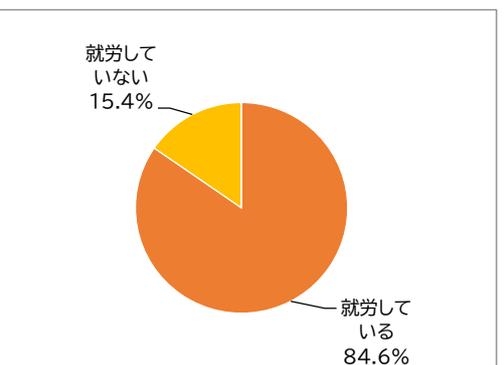
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	16	66.6%
就労していない	7	29.2%
無回答	1	4.2%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	23	74.2%
就労していない	8	25.8%
計	31	100.0%

中富地区

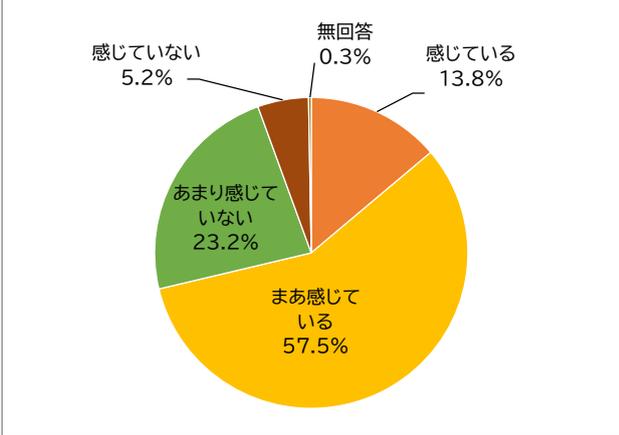


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
就労している	22	84.6%
就労していない	4	15.4%
計	26	100.0%

設問 12-2 : 「a 就労している」と回答した方にお伺いします。
 あなたは、仕事と生活（家事、育児、プライベートの時間等）の両立が
 図られていると感じますか。

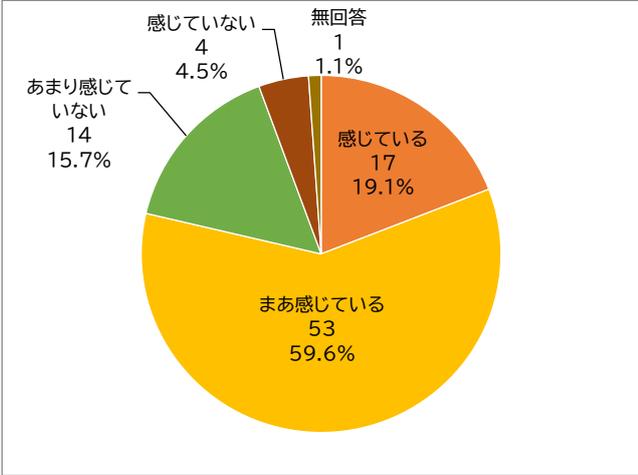
本設問に「感じている」「まあ感じている」と回答した方の割合は、毎年 65%付近を推移
 していたが、今年度は 70%を超え直近 5 年間で最も高くなった。

[全体]

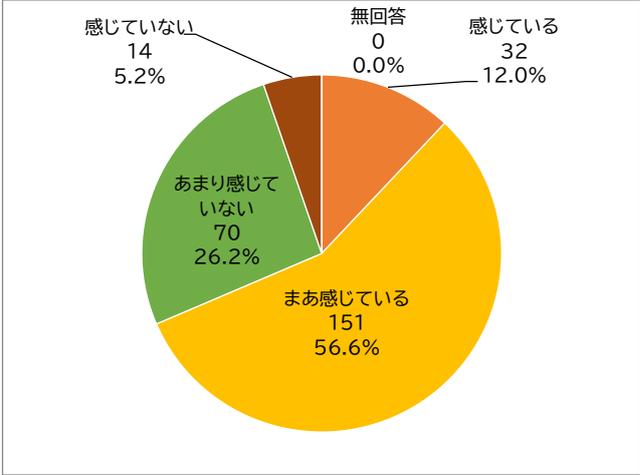


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	50	13.8%
まあ感じている	208	57.5%
あまり感じている	84	23.2%
感じている	19	5.2%
無回答	1	0.3%
計	362	100.0%

[男性]

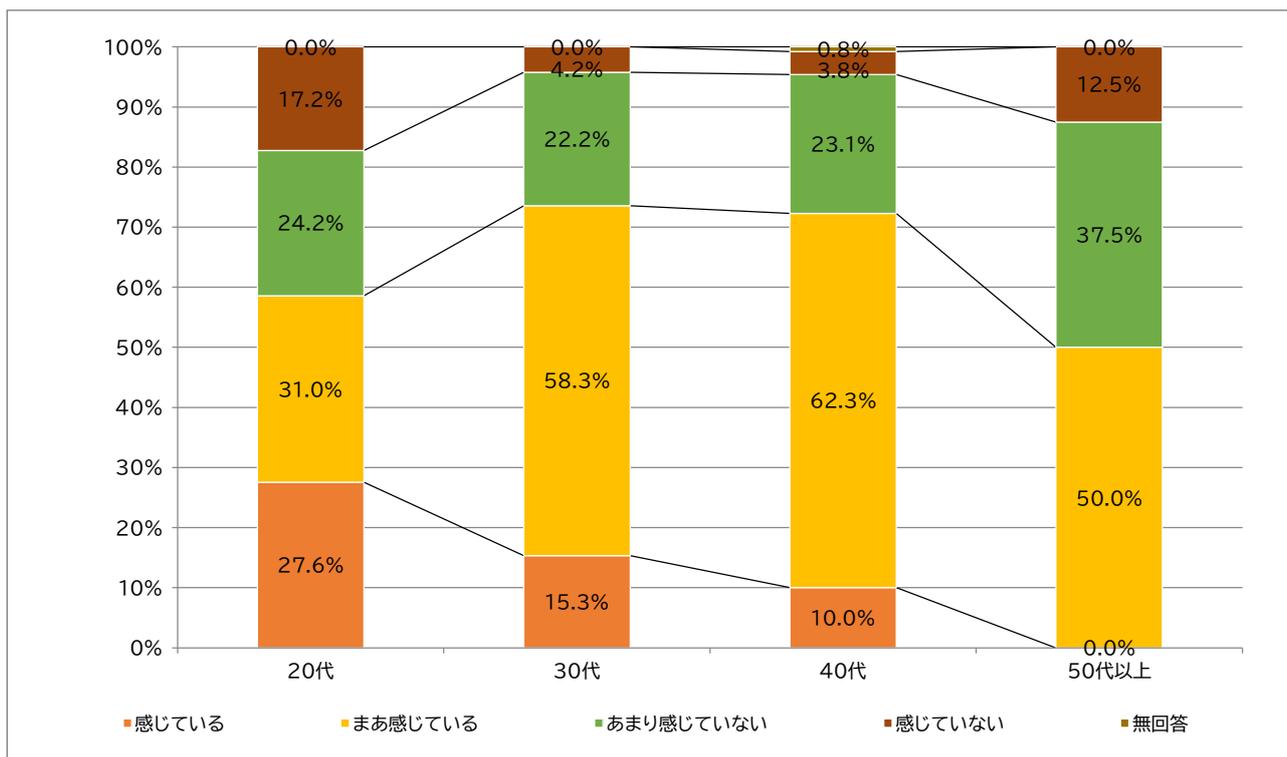


[女性]



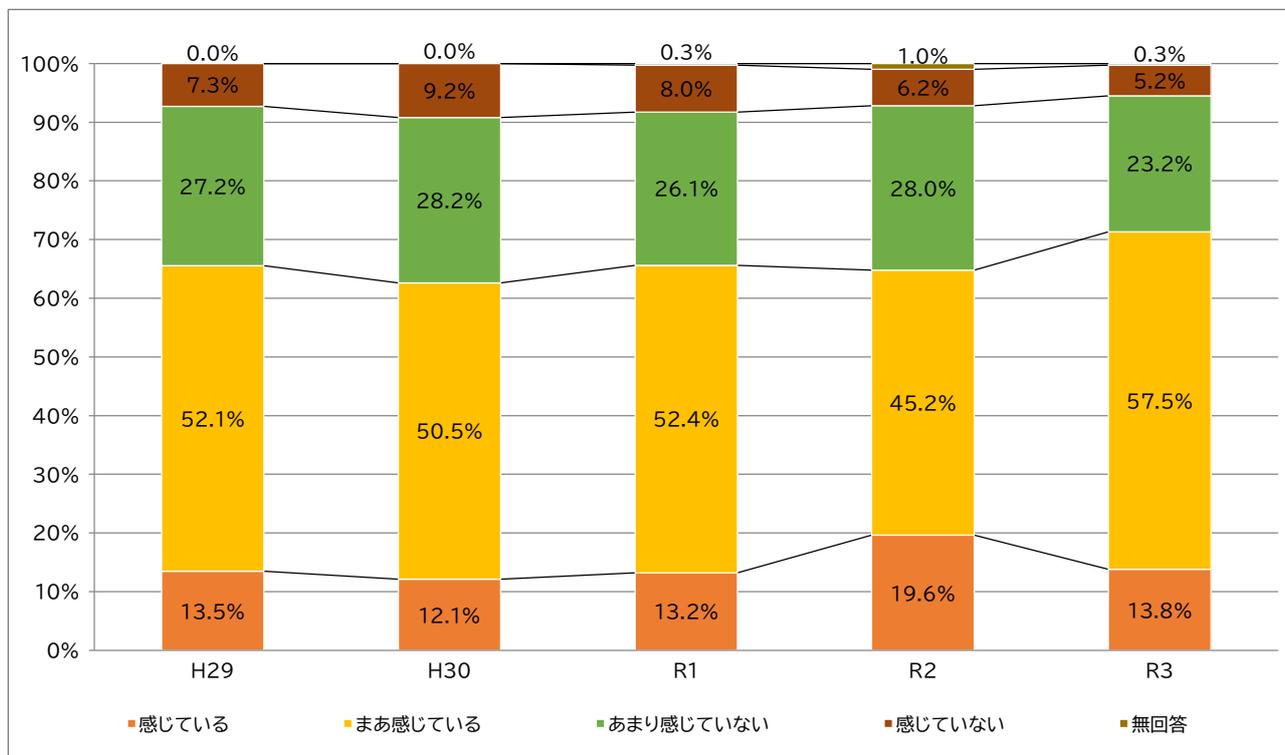
※男女別のグラフは本設問回答者のうち性別無回答の 6 名の回答を含みません

[年代別]



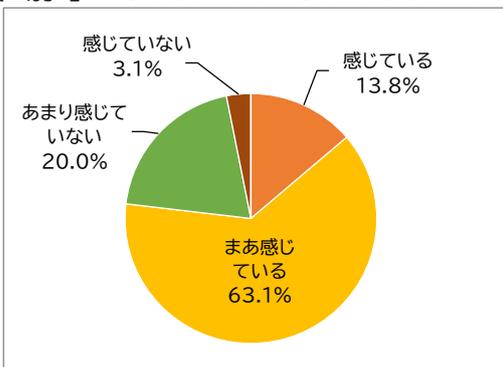
※年代別のグラフは本設問回答者のうち年代無回答の6名の回答を含みません

[経年変化]



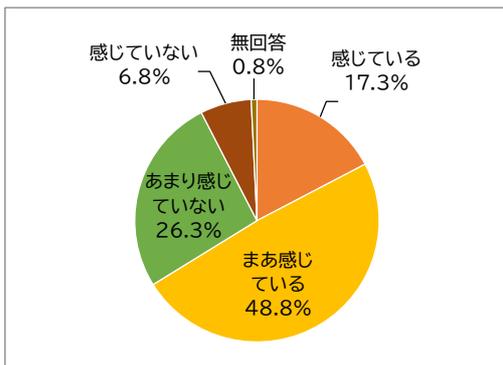
【 地区別 】 ※地区別のグラフは本設問回答者のうち地区無回答の8名の回答を含みません

昭和地区



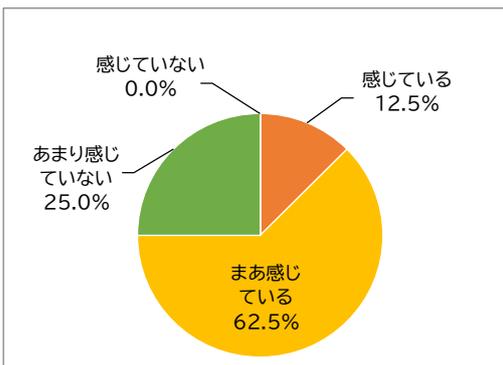
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	22	13.8%
まあ感じている	101	63.1%
あまり感じていない	32	20.0%
感じていない	5	3.1%
計	160	100.0%

長浦地区



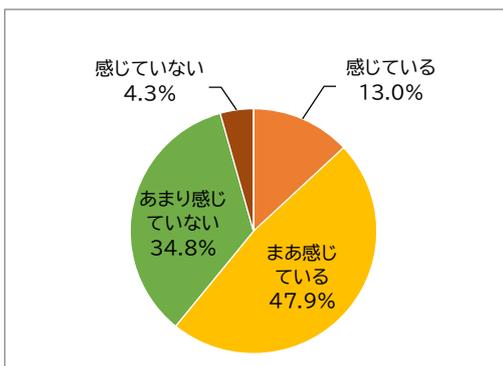
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	23	17.3%
まあ感じている	65	48.8%
あまり感じていない	35	26.3%
感じていない	9	6.8%
無回答	1	0.8%
計	133	100.0%

根形地区



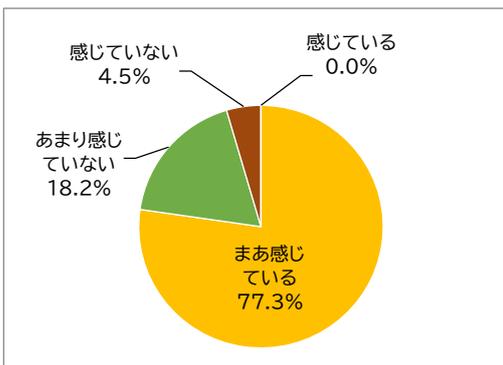
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	2	12.5%
まあ感じている	10	62.5%
あまり感じていない	4	25.0%
感じていない	0	0.0%
計	16	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	3	13.0%
まあ感じている	11	47.9%
あまり感じていない	8	34.8%
感じていない	1	4.3%
計	23	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	0	0.0%
まあ感じている	17	77.3%
あまり感じていない	4	18.2%
感じていない	1	4.5%
計	22	100.0%

⑥基本目標6 子どもの安全の確保

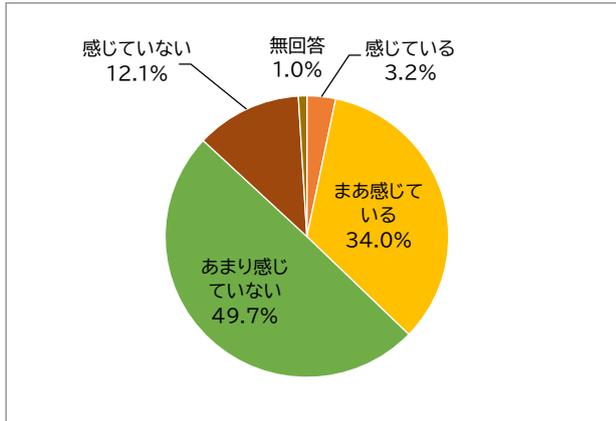
目指す姿 地域の連携により、事故や犯罪から子どもたちが守られています。

設問13：あなたは、地域における防犯活動が活発であると感じていますか。

本設問に「感じていない」「あまり感じていない」と回答した方の割合は20～30代では60%を越えており、若い世代ほど防犯活動が活発でないと感じている。

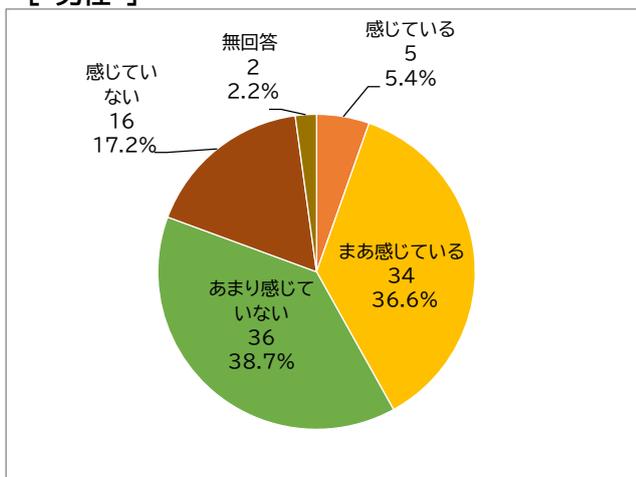
また、直近5年間で「感じていない」「あまり感じていない」と回答した方の割合が最大となっており、防犯活動が活発でないと感じている方が増加している。

[全体]

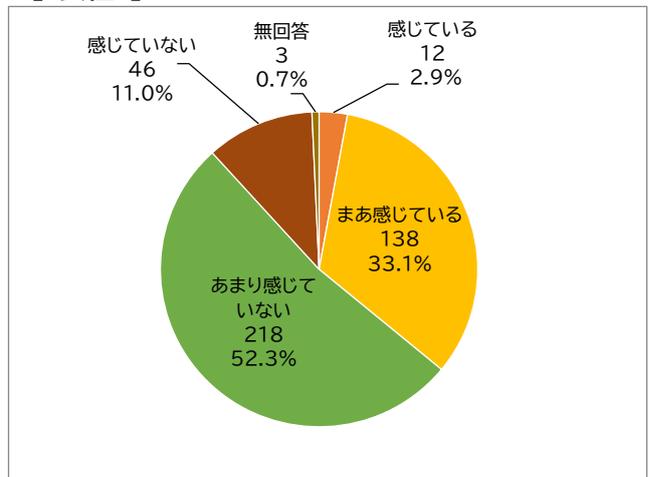


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	63	12.1%
まあ感じている	177	34.0%
あまり感じていない	259	49.7%
感じていない	63	12.1%
無回答	5	1.0%
計	521	100.0%

[男性]

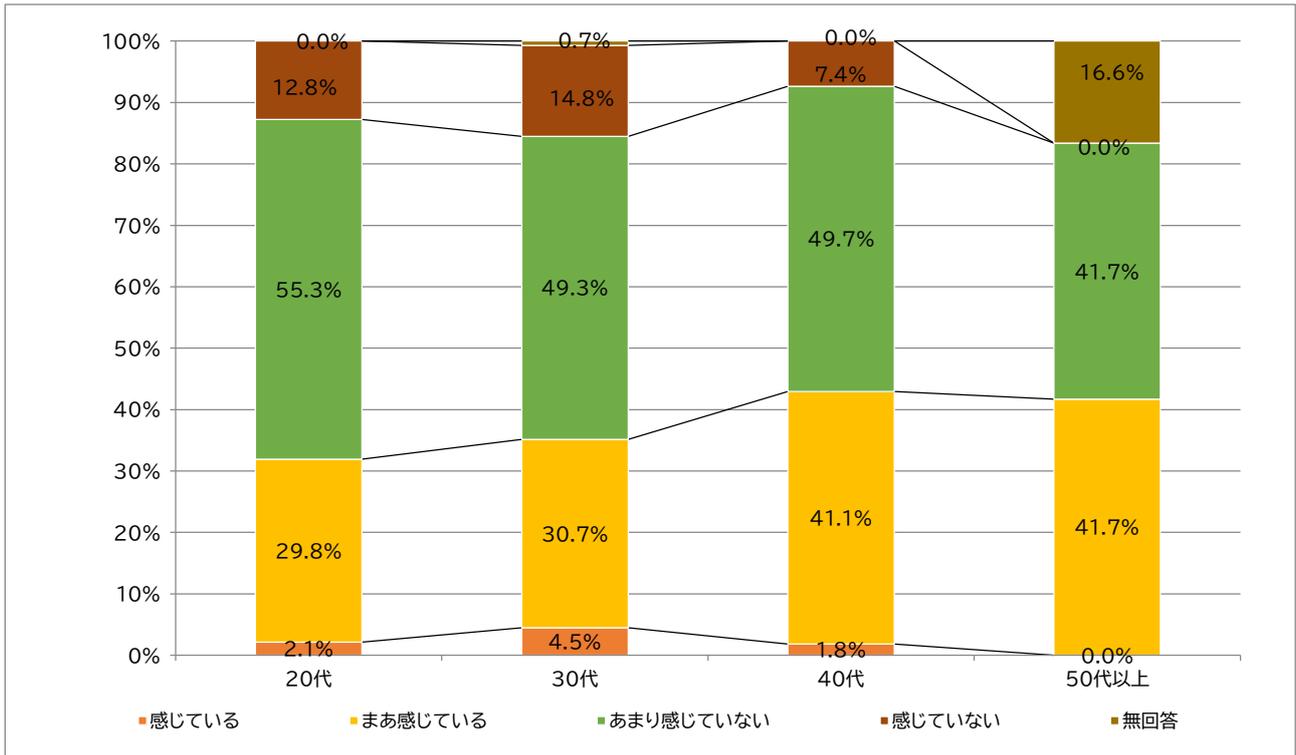


[女性]



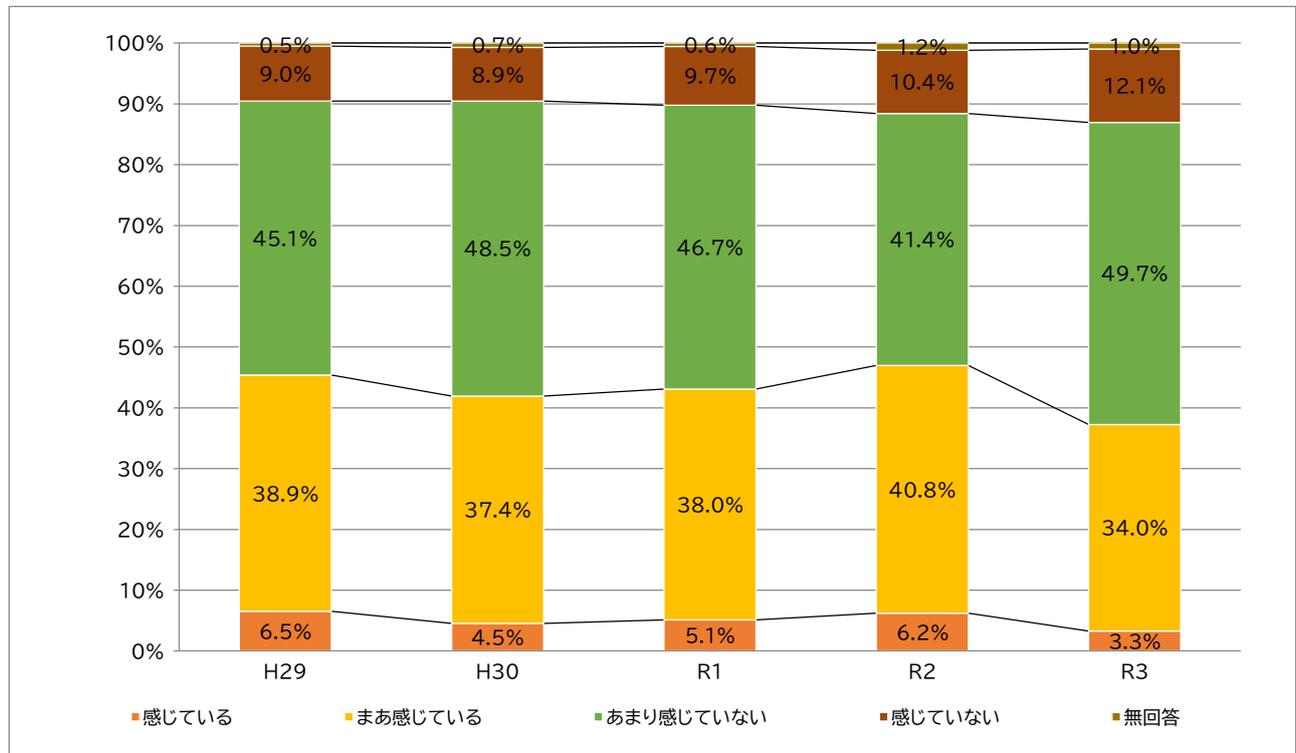
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



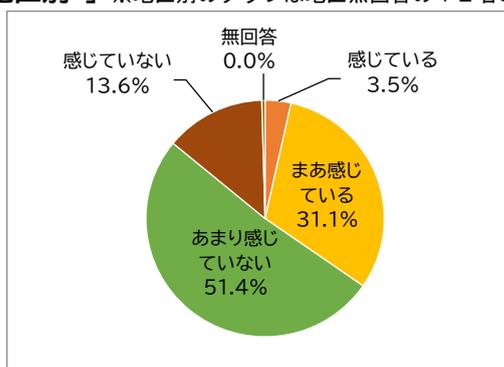
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



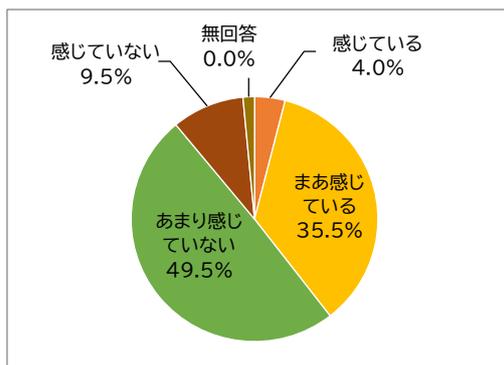
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



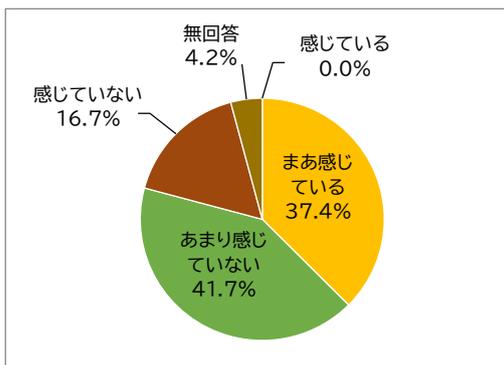
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	8	3.5%
まあ感じている	71	31.1%
あまり感じている	117	51.4%
感じていない	31	13.6%
無回答	1	0.4%
計	228	100.0%

長浦地区



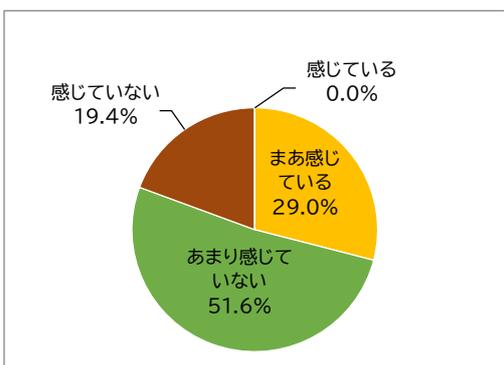
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	8	4.0%
まあ感じている	71	35.5%
あまり感じている	99	49.5%
感じていない	19	9.5%
無回答	3	1.5%
計	200	100.0%

根形地区



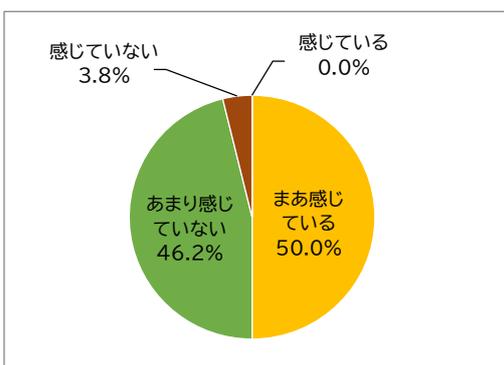
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	0	0.0%
まあ感じている	9	37.4%
あまり感じている	10	41.7%
感じていない	4	16.7%
無回答	1	4.2%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	0	0.0%
まあ感じている	9	29.0%
あまり感じている	16	51.6%
感じていない	6	19.4%
計	31	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	0	0.0%
まあ感じている	13	50.0%
あまり感じている	12	46.2%
感じていない	1	3.8%
計	26	100.0%

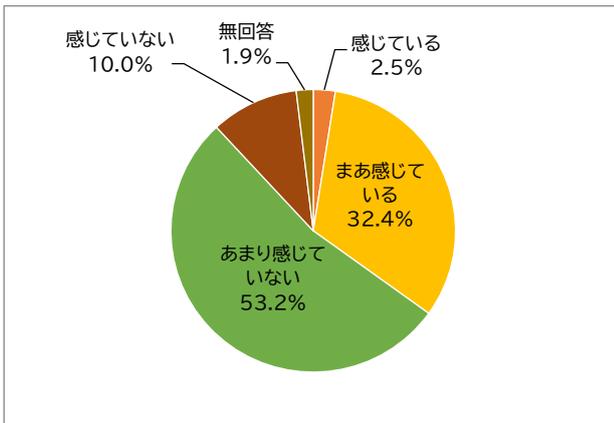
⑥基本目標7 子どもの安全の確保

目指す姿 子どもたちは、日常生活の中で、交通安全のルールや防犯意識を身に付け、
 犯罪などに巻き込まれない力が培われています。
 地域の連携により、事故や犯罪から子どもたちが守られています。

設問14：あなたは、地域において子どもに係る事故や犯罪が少なくなっていると感じていますか。

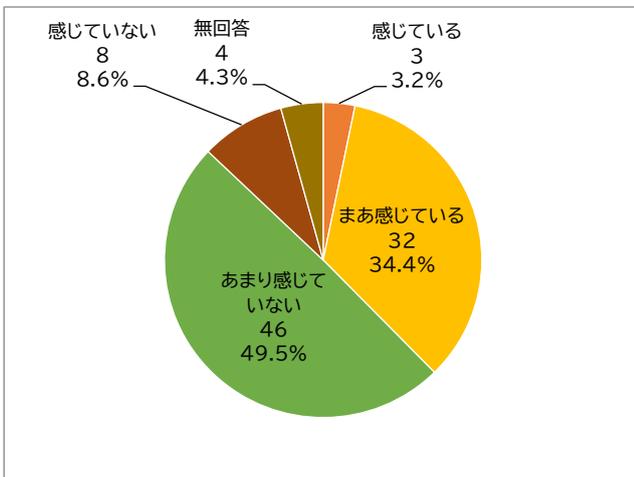
本設問に「感じている」「まあ感じている」と回答した人の割合は、前年度までは増加傾向にあったが、今年度は前年度に比べ合計で8.4%減少し、一昨年と同程度の割合となった。

[全体]

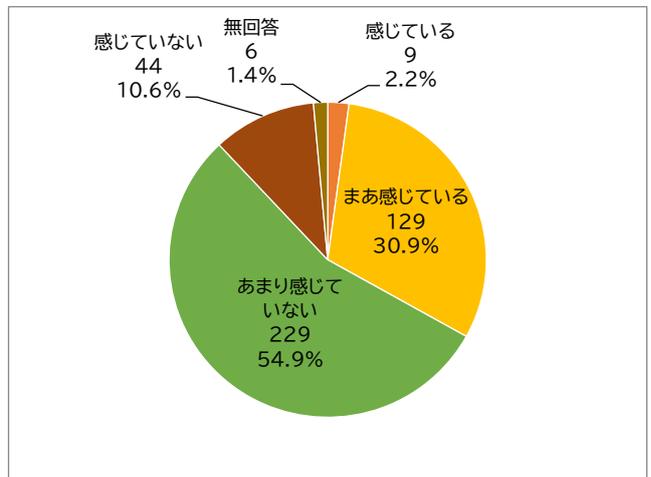


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	13	2.5%
まあ感じている	169	32.4%
あまり感じていない	277	53.2%
感じていない	52	10.0%
無回答	10	1.9%
計	521	100.0%

[男性]

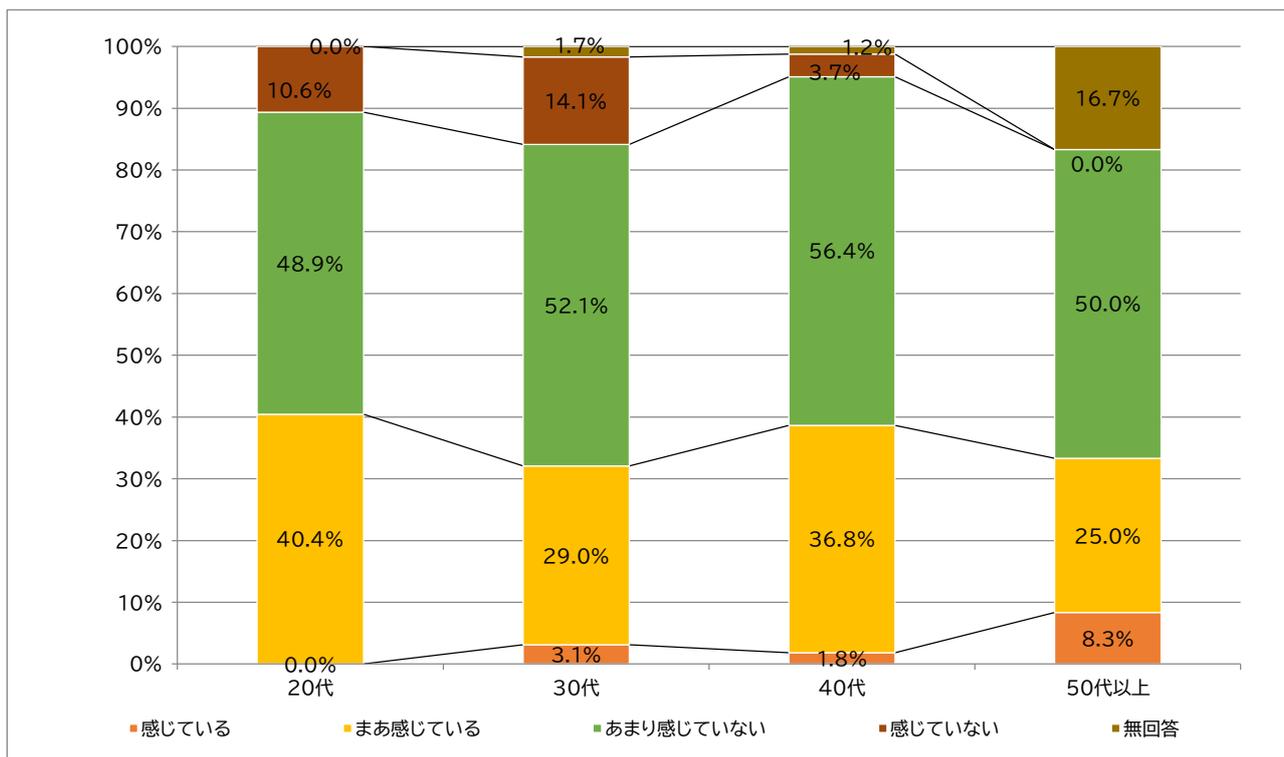


[女性]



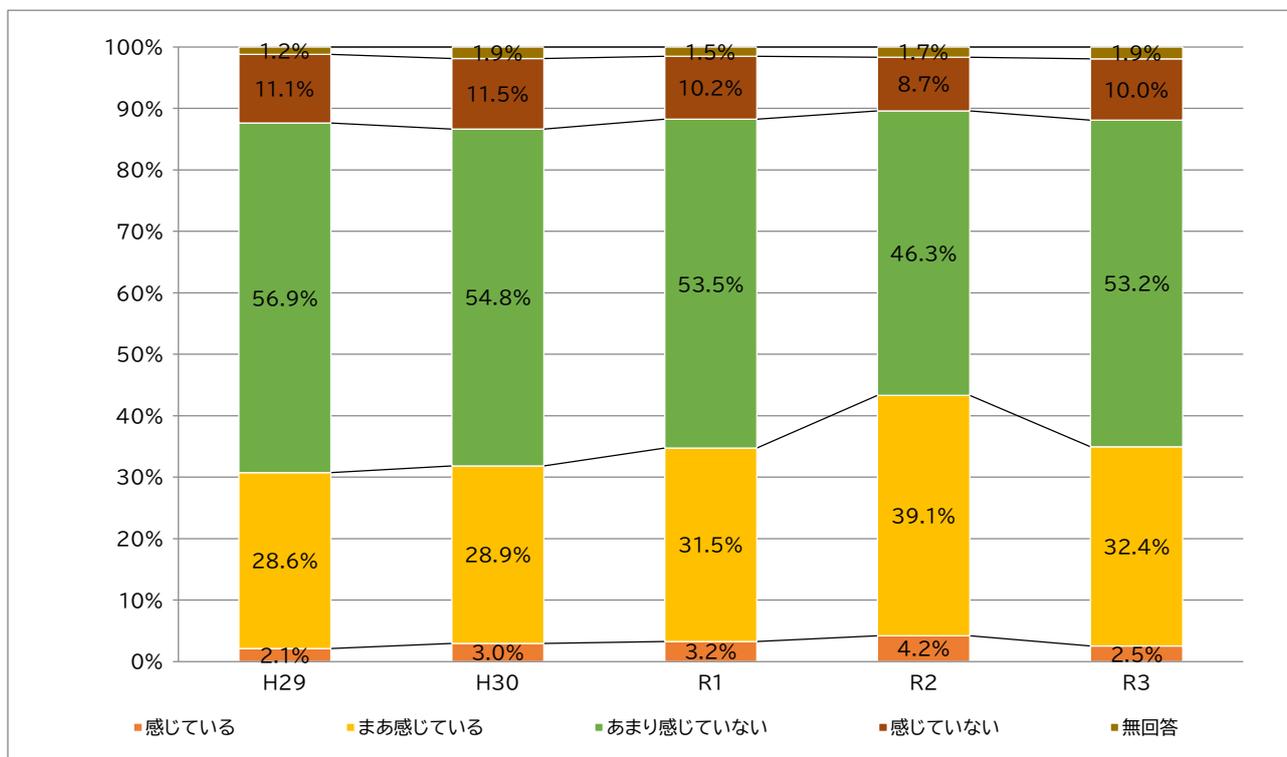
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



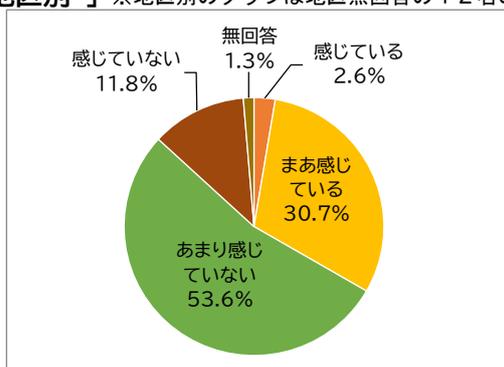
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



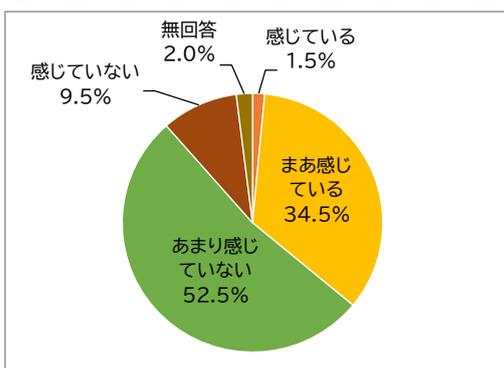
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



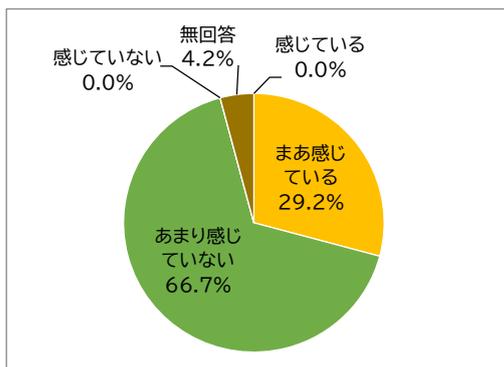
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	6	2.6%
まあ感じている	70	30.7%
あまり感じていない	122	53.6%
感じていない	27	11.8%
無回答	3	1.3%
計	228	100.0%

長浦地区



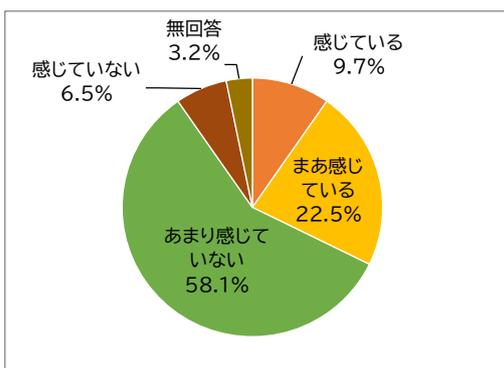
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	3	1.5%
まあ感じている	69	34.5%
あまり感じていない	105	52.5%
感じていない	19	9.5%
無回答	4	2.0%
計	200	100.0%

根形地区



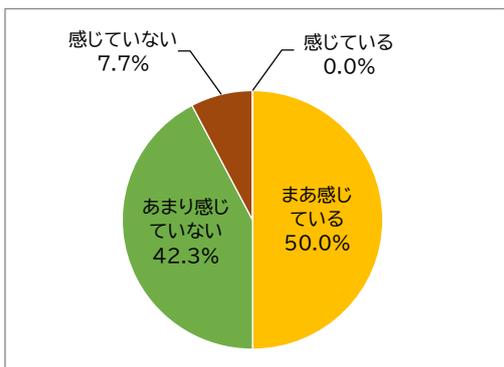
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	0	0.0%
まあ感じている	7	29.2%
あまり感じていない	16	66.7%
感じていない	0	0.0%
無回答	1	4.2%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	3	9.7%
まあ感じている	7	22.5%
あまり感じていない	18	58.1%
感じていない	2	6.5%
無回答	1	3.2%
計	31	100.0%

中富地区



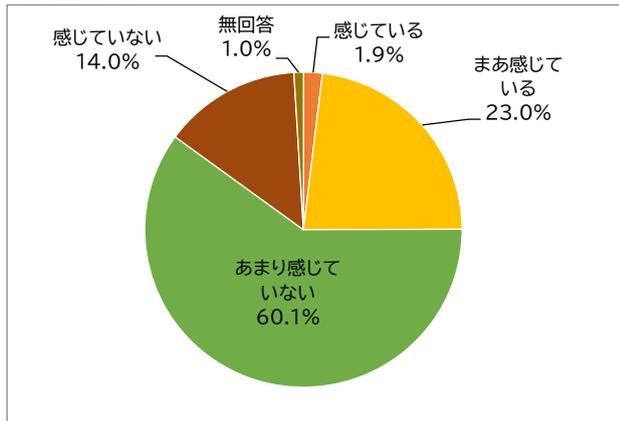
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	0	0.0%
まあ感じている	13	50.0%
あまり感じていない	11	42.3%
感じていない	2	7.7%
計	26	100.0%

⑦基本目標7 配慮を必要とする子ども・子育て家庭への支援体制の整備
 目指す姿 あらゆる機会において虐待が早期に発見され、適切・迅速な対応により子どもが守られています。

設問15：あなたは、児童の虐待の防止など、子どもを地域全体で見守る取組みが進んでいると感じていますか。

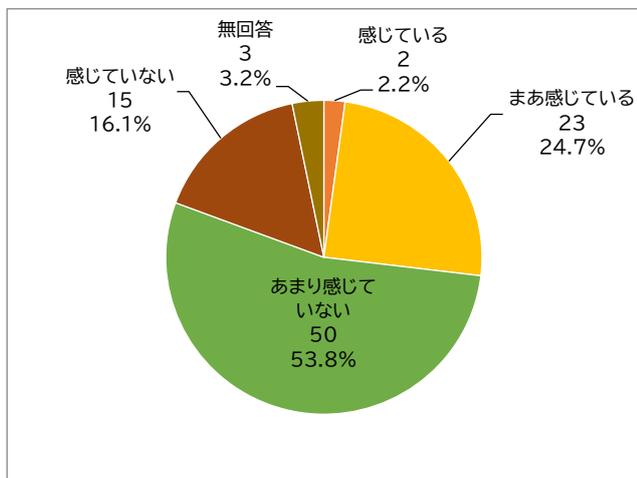
「感じている」「まあ感じている」の回答割合は前年度と比較し9.5%減少し、直近5年間で最も低い割合となった。

[全体]

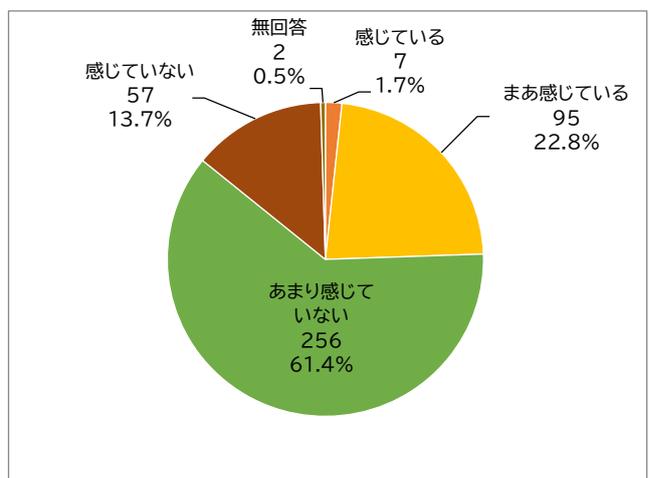


選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じている	10	1.9%
まあ感じている	120	23.0%
あまり感じていない	313	60.1%
感じていない	73	14.0%
無回答	5	1.0%
計	521	100.0%

[男性]

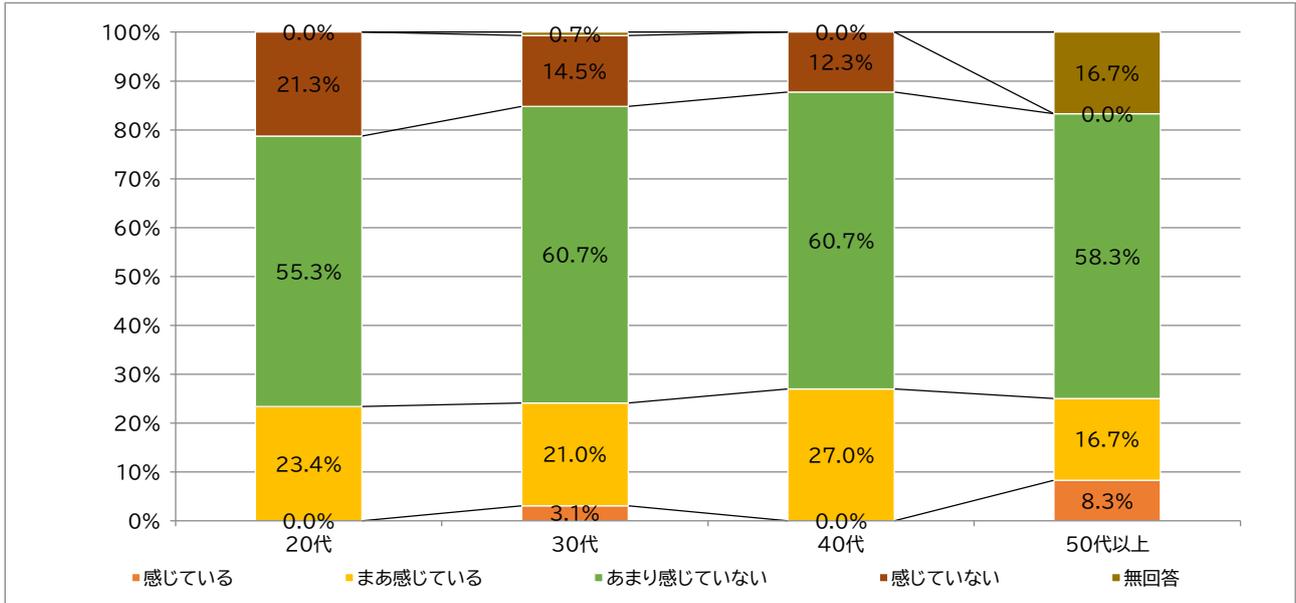


[女性]



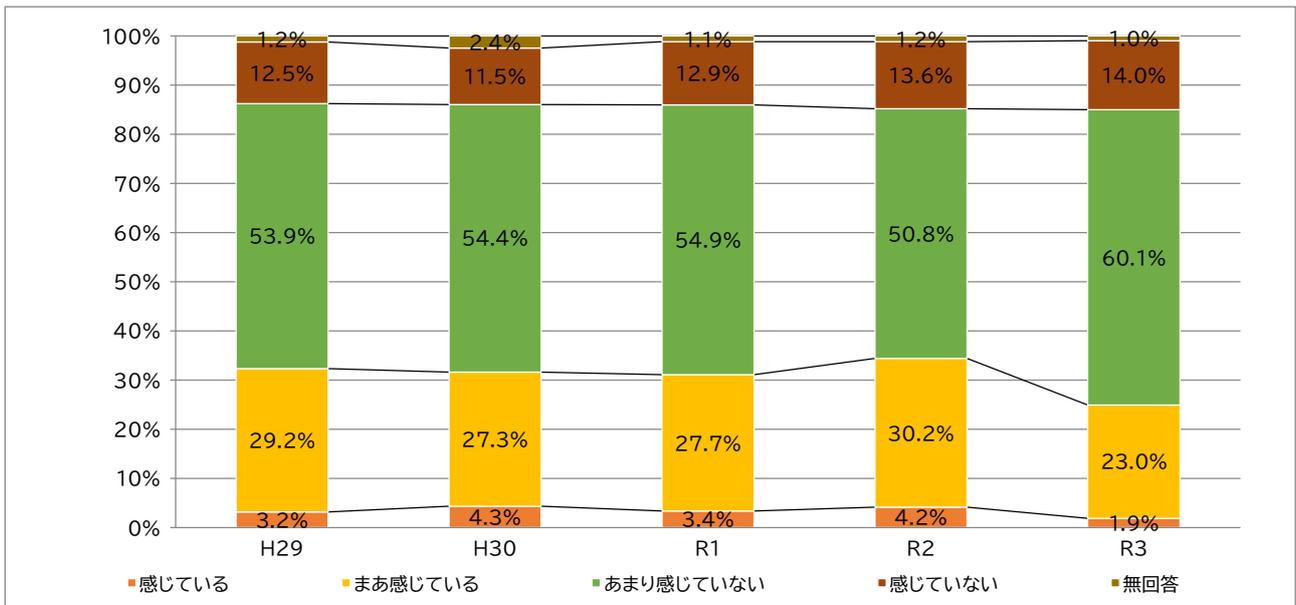
※男女別のグラフは性別無回答の11名の回答を含みません

[年代別]



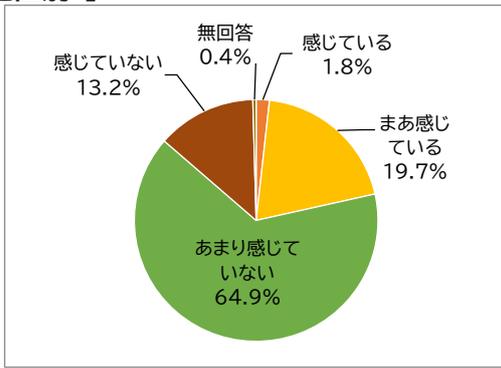
※年代別のグラフは年代無回答の9名の回答を含みません

[経年変化]



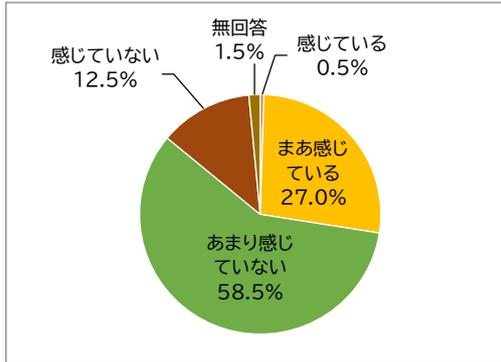
【 地区別 】 ※地区別のグラフは地区無回答の12名の回答を含みません

昭和地区



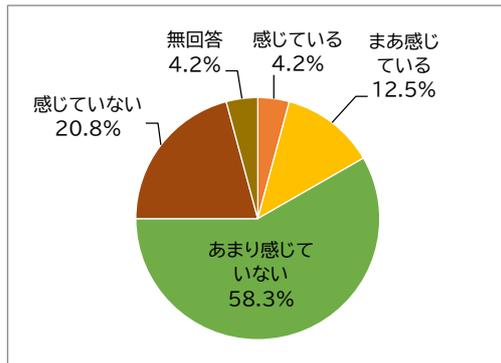
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	30	13.2%
感じている	4	1.8%
まあ感じている	45	19.7%
あまり感じていない	148	64.9%
無回答	1	0.4%
計	228	100.0%

長浦地区



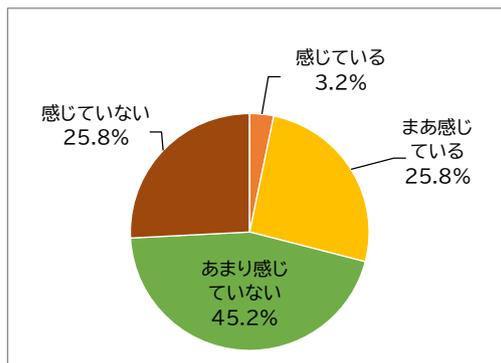
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	25	12.5%
感じている	1	0.5%
まあ感じている	54	27.0%
あまり感じていない	117	58.5%
無回答	3	1.5%
計	200	100.0%

根形地区



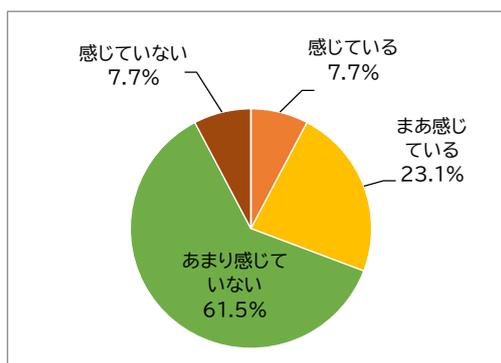
選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	5	20.8%
感じている	1	4.2%
まあ感じている	3	12.5%
あまり感じていない	14	58.3%
無回答	1	4.2%
計	24	100.0%

平岡地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	8	25.8%
感じている	1	3.2%
まあ感じている	8	25.8%
あまり感じていない	14	45.2%
計	31	100.0%

中富地区



選択肢	選択者 (人)	割合 (%)
感じていない	2	7.7%
感じている	2	7.7%
まあ感じている	6	23.1%
あまり感じていない	16	61.5%
計	26	100.0%

(3) 自由意見

安心して子育てができる社会の実現に向けて、ご意見やご要望などを自由にお書きください。

回答内容のうち、一部を抜粋して掲載します。

・防犯関連

性別	年代	地区	記述内容
男性	40代	昭和地区	待灯が整備されていない箇所が多くあります。夜間に一定間隔毎に灯りが欲しいです。幹線道路の歩道、住宅街とも暗いです。
女性	40代	長浦地区	通学路の見守りパトロールや草刈り等、自治会(しかも多くは個人の善意)頼りのみの様に感じています。防犯にもう少し介入してもらえたら、又は介入していることを告知してもらえたら安心します。
女性	30代	中富地区	学校までの道のりの道路がまだ整備されていない為、歩いて通学するのは心配がある。また、学校まで距離があることから、防犯の不安もある。通学バスなどが充実してくれたら共働き夫婦の子育てが安心してできます。現代社会における不安が多いです。

・交通関連

性別	年代	地区	記述内容
女性	30代	中富地区	通学路で子どもたちが通学中危険だと地域の方から指摘をされます。歩道も狭く子どもたちがフラフラ歩いているのはたしかに危険ですし子どもにも重々伝えています。 ですが車道も狭く、車もかなりスピードを出して走ってる所をよく見かけるので子どもたちだけでなく、車を運転する大人も気をつけていかなければならないも思っています。 そのような取り締まりの強化、または道路の整備を改めてほしいと思います。
女性	40代	昭和地区	通学路の車の通りが多いので、もう少し歩道の整備や道路の拡張改善が必要な部分があると思います。また中学生の通学時の自転車の車道こぎが危ないと思っています。
男性	40代	昭和地区	公園が少なく、安心して遊ばせられる場所が近くにはない。 今後小学校に通学するが、通学路が狭く歩道もないのに交通量が多く、心配である。また、側溝に蓋がないため危険。

・遊び・交流の場に関する内容

性別	年代	地区	記述内容
女性	20代	昭和地区	子供が思いっきり走り回れて叫んでも迷惑にならない、入り口から勝手に道路に飛び出さない工夫のされた公園が近場にあったら嬉しい。又は近場に室内遊具場があると助かる。いつも近場の遊び場所に困っている。
女性	30代	長浦地区	子供だけであそべる場所が少ない。 学区に児童館などが無い。 公園になにもなく、遊びや運動に限られる。形ばかりの公園になっている。ボードやバイクなどの施設もあるとよい。
女性	30代	長浦地区	大きな公園まで遠いので近くの公園で遊びたいが、どこもボール禁止。近隣の住宅に迷惑がかからないようにフェンスを高くするなど工夫してもらって遊べるようにしてもらいたい。子供は小さい年齢の子だけではないので、小学生でも遊べるようにしてほしい。
女性	30代	中富地区	地域に住んでいる方に高齢者が多く、コミュニケーションが取りにくい、また子育て世代の家族も少なく情報交換などの環境もない。やはり、子育て世代の孤立化を感じてしまう。

・新型コロナ感染症に関する内容

性別	年代	地区	記述内容
女性	30代	昭和地区	袖ヶ浦駅周辺に沢山子育て世帯が増えているので保育園、小学校などを充実させて欲しい。親の世代よりも子供が思いっきり遊べる場所も少なくなっていき、コロナもあり心身の成長に不安はある。コロナが収まらずこのままの世界になることも見据えた計画が必要かと思えます。
女性	40代	昭和地区	コロナ禍で不安を感じたり、子育てもしにくい環境だと思うので、親子の心のサポートが必要ではないかと思えます。
女性	40代	長浦地区	コロナで学校や習い事以外で私的に、お友達と遊べる機会が減っています。 学校行事への親の参加も無くなり保護者同士や近所の方との交流もほぼなくなり、全体的に人とのつながりが薄くなっていると思います。同級生の親の顔も分からない方がまだまだ多いので、何かあっても声をかけづらいし助けてあげようかなという気持ちになりにくいです。

・多様な保育サービスの充実に関する内容

性別	年代	地区	記述内容
女性	20代	昭和地区	一時保育がどこも一杯で預けられない。(保育園に入れない人が利用している)離れたくても少し離れてリフレッシュもできない。 袖ヶ浦駅前に小児科がないので、車を持っていない人からしたら気軽に病院にも連れて行けず安心できない。
女性	40代	昭和地区	土日祝日も仕事をしているので、日曜日も子供を預けられる保育園、施設を充実させてほしいです。
女性	20代	長浦地区	発達障碍児の為に「児童発達サービス」、「放課後等デイサービス」の施設を増やしてほしい。周りの市と比べ、とても少ないので困っています。

・医療の充実に関する内容

性別	年代	地区	記述内容
女性	30代	根形地区	袖ヶ浦市には産婦人科がないので、妊婦には安心できる環境とはいえないと思います。また、妊娠中に袖ヶ浦市へ引っ越してきましたが、陣痛タクシーなどもなく、市原市の産婦人科まで自力で行かなくてはいけないことへ不安がありました。本当は産婦人科が出来ることが1番嬉しいですが、それが難しいのであれば妊婦が安心して出産を迎えられる制度を整えてほしいと強く思います！
女性	30代	昭和地区	妊娠、出産、子育てを近いところで安心してかかりつけに出来るように、産婦人科や小児科専門のある病院がもっと充実してほしいです。

・保育園、幼稚園に関する内容

性別	年代	地区	記述内容
女性	30代	昭和地区	入学前の子供に関して、幼稚園の無償化により希望する幼稚園に入れない。(定員オーバー、抽選)
男性	30代	長浦地区	一時保育や幼稚園、保育園をもっと利用しやすくしてほしい。そもそもの数が足りてないと感じる。

袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議委員名簿

任期 R3.4.1～R5.3.31

NO	役 職	氏 名	所 属 等
1	委員長	井上 美鈴 <small>いのうえ みすず</small>	清和大学短期大学部
2	委員	秋山 恵子 <small>あきやま けいこ</small>	千葉県君津健康福祉センター地域保健課
3	〃	高梨 勝智 <small>たかなし かつとも</small>	木更津警察署 生活安全課
4	〃	小熊 良 <small>おぐま たし</small>	千葉県君津児童相談所
5	〃	瀬谷 眞 <small>せや まこと</small>	袖ヶ浦市自治連絡協議会
6	〃	柳瀬 芳枝 <small>やなせ よしえ</small>	袖ヶ浦市民生委員児童委員協議会 民生委員
7	副委員長	小林 清子 <small>こばやし きよこ</small>	袖ヶ浦市民生委員児童委員協議会 主任児童委員
8	委員	福島 桜子 <small>ふくしま ようこ</small>	児童サービスセンター（社会福祉法人千葉県社会福祉事業団）
9	〃	田中 直子 <small>たなか なおこ</small>	NPO法人子どもるーぷ袖ヶ浦
10	〃	三枝 加代子 <small>さえぐさ かよこ</small>	そでがうらこども館
11	〃	齊藤 重徳 <small>さいとう しげのり</small>	袖ヶ浦市小中学校教頭会
12	〃	神崎 保 <small>かんざき たもつ</small>	袖ヶ浦桜ヶ丘幼稚園
13	〃	武井 千尋 <small>たけい ちひろ</small>	みどりの丘保育園
14	〃	門井 祐介 <small>かどい ゆうすけ</small>	有限会社すみれ福祉会
15	〃	大熊 賢滋 <small>おおくま けんじ</small>	袖ヶ浦市商工会
16	〃	細谷 由子 <small>ほそや よしこ</small>	J A きみつ女性部
17	〃	山野井 英之 <small>やまのい ひでゆき</small>	連合千葉南総地域協議会
18	〃	市原 幸子 <small>いちばら さちこ</small>	保護者推薦委員
19	〃	土田 由圭 <small>つちだ ゆか</small>	保護者推薦委員

※順不同・敬称略

	氏 名	所 属 等
事務局	荻米 幹隆 <small>かりまい みきたか</small>	袖ヶ浦市市民子育て部長
	近藤 英明 <small>こんどう ひであき</small>	袖ヶ浦市市民子育て部子育て支援課長
	漆原 聡美 <small>うるしはら さとみ</small>	袖ヶ浦市市民子育て部子育て支援課子育て環境推進班長
	高石 元気 <small>たかいし げんき</small>	袖ヶ浦市市民子育て部子育て支援課こども家庭班長
	深井 洋明 <small>ふかい ひろあき</small>	袖ヶ浦市市民子育て部子育て支援課子育て環境推進班 主査
	斎藤 貴裕 <small>さいとう たかひろ</small>	袖ヶ浦市市民子育て部子育て支援課子育て環境推進班 副主査
	山中 千康 <small>やまなか ちやす</small>	袖ヶ浦市市民子育て部保育幼稚園課長
	今村 豪 <small>いまむら つよし</small>	袖ヶ浦市市民子育て部保育幼稚園課副課長（施設管理班長事務取扱）
	森本 芳弘 <small>もりもと よしひろ</small>	袖ヶ浦市市民子育て部保育幼稚園課副課長（認定・給付班長事務取扱）
	茂木 敬子 <small>もき ひろこ</small>	袖ヶ浦市市民子育て部健康推進課副課長（すこやか親子班長）
	磯部 正史 <small>いそべ まさし</small>	袖ヶ浦市教育部学校教育課副参事（指導班長事務取扱）
伊井 勝典 <small>い い かつのり</small>	袖ヶ浦市教育部学校教育課副課長（学事保健班長事務取扱）	

平川地区幼保連携推進に 関する意見交換会

平川地区のまちづくりに向けた子育て支援の充実を図るため、**幼児教育・保育の連携**や、**子育て支援センターの設置**について、子育て世代をはじめとした地域の皆様との意見交換会を開催します。

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言のため、
9月12日（日）から11月14日（日）に日程を変更しました。



日時:令和3年11月14日(日)

午前10時から

会場:平川公民館 体育室

※ 事前申込不要

○保育があります。
申込期限:11月5日(金)
対 象:2歳から就学前のお子さん
(保険料として一人200円が必要です)

市ホームページ



【問合せ先】袖ヶ浦市 子育て支援課 TEL 0438-62-3286

